

---

新型コロナウイルス感染症流行に伴う  
乳幼児の成育環境の変化に関する緊急調査  
報告書 VOL.1 (基本統計量編)

---

2020年6月22日

東京大学大学院教育学研究科附属  
発達保育実践政策学センター (Cedep)

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>

## 調査の概要

### 調査の目的

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行、ならびにそれに伴う社会情勢の変化が、保護者や子どもの日常生活や心身の健康にどのような影響を与えているのかを明らかにすること。

### 調査対象者

- 就学前の子ども (0~6歳) をもつ保護者
- 有効回答数 2,679 件: 全 2,791 件の送信データのうち、全く同じ回答を重複送信 (111 件) と、回答者の属性が特定できない 1 件を除いたもの。重複回答は回答時間が前のものを採用し、後の回答を削除した。

### 調査内容

1. 回答者の基本属性 (お子さんとの続柄、家族構成、現在の就労・勤務状況など)
2. 養育環境の変化 (育児時間や育児方法の変化、子育てに関して現在心配していることなど)
3. 子どもの生活環境の変化 (屋内・屋外での活動、メディアの利用状況など)
4. 子どもの状態の変化 (食事・睡眠の状況、心理・情緒面の変化など)

※3、4については、特に最年少の子どもについて聴取した

### 調査実施時期

2020 年 4 月 30 日~5 月 12 日

### 調査方法

インターネット調査。東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センターのウェブサイトにて、調査の回答フォームを掲載し、以下の方法で回答者を募集した。

1. 東大 Cedep こども研究員登録者への協力依頼 (メール)
2. 保育・幼児教育団体加盟園が、自園の保護者に協力依頼 (メール等)
3. Cedep ウェブサイト上での協力依頼
4. 上記1~3の案内時に、知り合いに対象者がいれば SNS やメール等で周知してもらうよう依頼を行った。

### 倫理的配慮

東京大学ライフサイエンス研究倫理支援室に研究プロジェクト申請書類を提出し、緊急時下での審査手続きを経て調査を実施した。

# 内容

調査の概要 .....	2
調査の目的 .....	2
調査対象者 .....	2
調査内容 .....	2
調査実施時期 .....	2
調査方法 .....	2
倫理的配慮 .....	2
調査内容 1：回答者の属性 .....	8
1. 回答者の続柄 .....	8
2. 回答者の年齢区分 .....	8
3. 回答者の子どもの人数 .....	8
4. 回答者の居住地 .....	9
5. 最年少の（一番年齢の小さい）子どもの年齢 .....	10
6. 二人以上子どもがいる場合の、最年長（一番年上の）の子どもの年齢 .....	10
7. 最年少の子どもの通園状況 .....	11
8. 最年少の子ども以外の子どもの通園・通学状況（複数選択式） .....	11
9. 2019年12月1日時点の「最年少の子ども」の通園・通学状況 .....	12
10. 配偶者と同居の有無 .....	12
11. 配偶者以外の、同居している大人の有無（複数選択式） .....	12
12. 「最年少の子ども」のうち、日々の生活に何らかの配慮や支援が必要となる子ども（複数選択式） .....	13
13. 12以外の子どものうち、日々の生活に何らかの配慮や支援が必要となる子ども（複数選択式） .....	13
14. 調査時点における、回答者の就労状況 .....	14
15. 2019年12月1日時点の、回答者の就労状況（任意項目） .....	14
16. 調査時点における、配偶者の就労状況（任意項目） .....	15
17. 2019年12月1日時点の、配偶者の就労状況（任意項目） .....	15
18. 回答者と配偶者の最終学歴 .....	16
19. 配偶者の最終学歴（任意項目） .....	16
20. 調査時点で、自宅に容量無制限のインターネット回線はありますか？ .....	16
21. 回答者が「エッセンシャル・ワーカー※」に該当する業種に従事しているかどうか .....	17
22. 同居している配偶者を含む大人のうち、「エッセンシャル・ワーカー※」に該当する業種に従事している方がいるか（複数選択式） .....	18
23. 2019年の、回答者と配偶者を含む同居する大人全員の所得※を合計した金額（任意回答項目） .....	19
調査内容 2：養育環境の変化 .....	20

1. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と今では、お子さんへの接し方や育児方法に変化がありましたか？	20
2. 1で「やや変わった」「かなり変わった」に回答した方：なぜお子さんへの接し方や育児方法が変わりましたか？（複数選択式）	20
3. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在あなたの育児時間は、「1日あたり」どの程度増えましたか？	21
4. 3で「増えた」と回答した方：増えた分の育児時間のうち何パーセントが、あなたが普段は働いている時間（通勤時間も含む）に行われましたか？	21
5. 配偶者など、あなた以外にお子さんと同居している大人がいる場合にご回答ください。新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在の他の大人の育児時間は、「1日あたり」およそどの程度増えましたか？	22
6. 新型コロナウイルス感染症による子育て環境の変化が、現在のあなたの仕事の能率や成果に対してどのような影響を与えていると思いますか？	23
7. 新型コロナウイルス感染症による仕事環境の変化が、現在のあなたの子育てにどのくらい影響を与えていると思いますか？	24
8. あなたの家庭の収入は、新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べてどのくらい増減しましたか？	25
9. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [A]十分な収入が得られるか（任意項目）	26
10. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [B]十分な食料が得られるか（任意項目）	26
11. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [C]十分な日用品が得られるか（任意項目）	26
12. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [D]自分や家族が新型コロナウイルスに感染しないか（任意項目）	27
13. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [E]お子さんのメンタルヘルス（任意項目）	27
14. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [F]お子さんの運動不足・体力低下（任意項目）	27
15. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [G]あなた自身のメンタルヘルス（任意項目）	28
16. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [H]（いる場合）同居する子ども以外の家族のメンタルヘルス（任意項目）	28
17. 2020年3月から5月上旬までに、子どもの衣食住および遊びや学びを保障するために、自治体から何らかの補助金や物品の支給はありますか？	29
18. （17で「ある」と回答した方）それはどのようなものですか。（自由記述）	29
19. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。 [A]明るく、楽しい気分で過ごした。]	30
20. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。 [B]落ち着いた、リラックスした気分で過ごした。]	30
21. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。 [C]意欲的で、活動的に過ごした。]	31
22. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。 [D]ぐっすりと休め、気持ちよくめざめた。]	31
23. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。 [E]日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった。]	32

24. 新型コロナウイルス感染症の流行によって生じた、養育・保育に関わる悩みや困りごとがあれば自由にご記入ください。 (自由記述) .....	33
<b>調査内容3：子どもの生活環境の変化.....</b>	<b>34</b>
1. 新型コロナウイルスの流行前と比べて、現在の「最年少のお子さん」の室内で行うそれぞれの活動は、それぞれのくらい変化しましたか？[A] 読書：紙や電子ペーパーの本・絵本を用いて] (任意項目) .....	34
2. (1の続き) [B] 読書：タブレットやスマートフォン、パソコン画面上で] (任意項目) .....	34
3. (1の続き) [C] 余暇・娯楽としての動画の視聴] (任意項目) .....	34
4. (1の続き) [D] 余暇・娯楽としての音楽・音声の視聴] (任意項目) .....	35
5. (1の続き) [E] 運動・活動的な遊び(体操やダンス、エクササイズ等] (任意項目) .....	35
6. (1の続き) [F] 創作・表現活動(お絵かきや工作、写真撮影など)] (任意項目) .....	35
7. (1の続き) [G] 絵本・本の読み聞かせ] (任意項目) .....	36
8. (1の続き) [H] 勉強・学習活動：スクリーン(スマートフォンやタブレット、テレビ、パソコン)を利用したもの] ※最年少の子どもが3歳以上の場合に回答を依頼 (任意項目) .....	36
8. (1の続き) [I] 勉強・学習活動：スクリーンを利用しないもの(紙や本、CD等の音声を用いた)] ※最年少の子どもが3歳以上の場合に回答を依頼 (任意項目) .....	36
8. (1の続き) [J] コンピューターゲーム(NINTENDO SWITCHやPLAYSTATION等)の利用] ※最年少の子どもが3歳以上の場合に回答を依頼 (任意項目) .....	37
9. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在の「最年少のお子さん」の屋外での活動時間は「1日あたり」どのくらい増減しましたか？ .....	38
10. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在の「最年少のお子さん」が家庭で過ごす時間帯にスクリーン(テレビ、スマホ、タブレット、ゲーム画面、パソコン)を見る時間は「1日あたり」どのくらい増減しましたか？ .....	38
11. ご家庭に、あなたの「最年少のお子さん」が読むための絵本・本(紙芝居、漫画・雑誌含む)は何冊くらいありますか？ .....	39
12. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、ここ2週間のあなたの「最年少のお子さん」が新しく手にした絵本・本※の数に変化はありましたか？ .....	39
13. 12で「増えた」「減った」と答えた方：それはなぜですか？理由を具体的にご記入ください。 .....	40
14. この2週間の間に、あなたの「就学前のお子さん」は、外出自粛期間中に同居する家族以外の方(友人や他の親族、近所の人々)と交流する機会がありましたか？(多肢選択式) .....	41
15. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、ご家庭での食事に変化がありましたか。[A] 料理(自炊)の機会(任意項目) .....	42
16. (15の続き) [B] 一緒に食事をする家族の人数] (任意項目) .....	42
17. (15の続き) [C] お子さんと一緒に料理をする機会] ※「2歳以上のお子さんがいる場合」に回答を求めた(任意項目) .....	42
<b>調査内容4：子どもの状態の変化 .....</b>	<b>43</b>

1. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、ここ 1 週間のあなたの「最年少のお子さん」の起床時刻と就寝時刻はどう変化しましたか？	43
2. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のあなたの「最年少のお子さん」の睡眠習慣はどう変化しましたか？ [A] 昼寝の時間]	44
3. (2の続き) [B] 朝、目が覚めるのに時間がかかること]	44
4. (2の続き) [C] 夜泣きをすること(夜間にしばしば目を覚ますこと) ]	44
5. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のあなたの「最年少のお子さん」が夕食をとる時間帯はどう変化しましたか？(任意項目)	45
6. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のあなたの「最年少のお子さん」の家庭での食事習慣はどう変化しましたか？[A] 食事(授乳)の回数(間食を含む)](任意項目)	45
7. (6の続き) [B] 一回あたりの食事(授乳)の量](任意項目)	45
8. (6の続き) [C] お菓子・ジュース類の量](任意項目)	46
9. (6の続き) [D] 摂取する食材(栄養素)の種類](任意項目)	46
10. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のお子さんの行動や感情はどう変化しましたか。以下の行動・様子について、変化の有無を教えてください。[A] わけもなくいらしたり、不機嫌だったりする子どもの様子]	47
11. (10の続き) [B] 突発的なことが起きたり、自分の思い通りにいかなかったりすると、パニックを起こす子どもの様子]	47
12. (10の続き) [C] 恐怖や不安の表れ方で心配な子どもの様子(例.恐怖や不安が外に表れない、急に恐怖や不安が表れる)]	47
13. (10の続き) [D] 子どもの笑顔や笑い声、または活発に楽しそうに遊ぶ様子]	48
14. (10の続き) [E] いつもよりベタベタと大人にくっついてきて離れないなど、大人に甘える様子]	48
15. 今後、幼稚園や保育所、認定こども園が再開した場合、あなたの「最年少のお子さん」はどのような反応を示すと思いますか。A) 登園・登校しぶりを示す(任意項目)	49
16. 今後、幼稚園や保育所、認定こども園が再開した場合、あなたの「最年少のお子さん」はどのような反応を示すと思いますか。B) 園の生活への適応に困難が生じる(任意項目)	49
17. 今後、幼稚園や保育所、認定こども園が再開した場合、あなたの「最年少のお子さん」はどのような反応を示すと思いますか。C) すぐには登園・登校を再開できない(任意項目)	49
18. 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い生活環境が変化したことにより、お子さんの成長・発達の様子に上記以外の変化はありましたか。思いつくことがあればご記入ください。(任意項目)	50
19. 現在、あるいは今後、もっと知りたい新型コロナウイルス感染症に関する情報はどのようなものですか。もしありましたら、ご自由にご記入ください。(任意項目)	51
<b>本調査の引用方法、連絡先、追加の結果発表について</b>	<b>52</b>
調査結果の引用方法	52
本調査に関するお問い合わせ先	52
今後の結果発表について	52

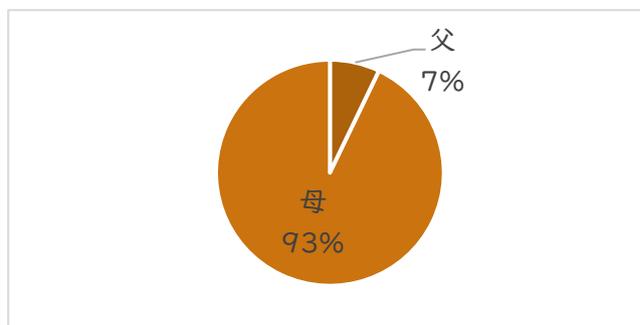
---

調査実施体制 .....	52
謝辞 .....	52

## 調査内容Ⅰ：回答者の属性

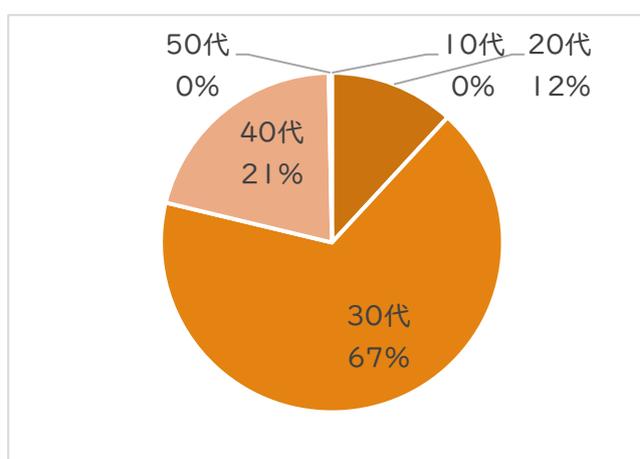
### 1. 回答者の続柄

回答者の続柄	回答数	回答割合
父	191	7.1%
母	2488	92.9%
総計	2679	100%



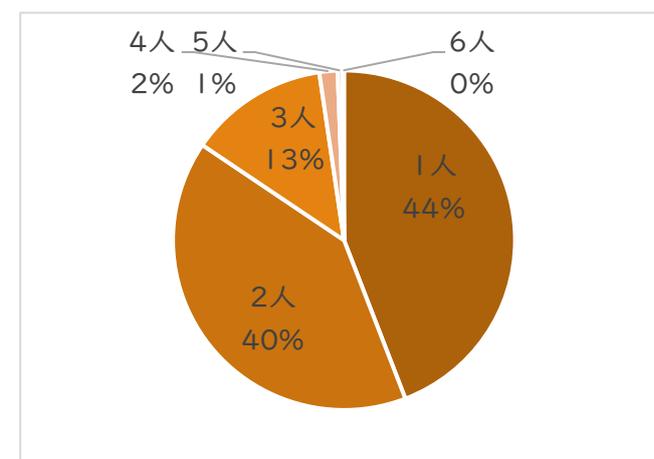
### 2. 回答者の年齢区分

カテゴリ	回答数	回答割合
10代	1	0.0%
20代	317	11.8%
30代	1792	66.9%
40代	561	20.9%
50代	8	0.3%
総計	2679	100.0%



### 3. 回答者の子どもの人数

子どもの人数	回答者数	回答割合
1人	1183	44.2%
2人	1080	40.3%
3人	354	13.2%
4人	46	1.7%
5人	12	0.4%
6人	4	0.1%
総計	2679	100.0%



#### 4. 回答者の居住地

居住地	度数	パーセント	居住地(続き)	度数	パーセント
東京都	652	24.3%	群馬県	10	0.4%
静岡県	498	18.6%	滋賀県	9	0.3%
神奈川県	211	7.9%	鹿児島県	9	0.3%
(無回答)	163	6.1%	京都府	8	0.3%
千葉県	147	5.5%	愛媛県	6	0.2%
栃木県	134	5.0%	秋田県	6	0.2%
大阪府	125	4.7%	長崎県	6	0.2%
石川県	107	4.0%	和歌山県	6	0.2%
埼玉県	103	3.8%	宮崎県	5	0.2%
愛知県	68	2.5%	三重県	5	0.2%
新潟県	61	2.3%	山口県	5	0.2%
岐阜県	53	2.0%	大分県	5	0.2%
山梨県	47	1.8%	香川県	4	0.1%
兵庫県	39	1.5%	岩手県	3	0.1%
福岡県	26	1.0%	山形県	3	0.1%
北海道	24	0.9%	青森県	3	0.1%
長野県	22	0.8%	富山県	3	0.1%
茨城県	21	0.8%	熊本県	2	0.1%
沖縄県	15	0.6%	島根県	2	0.1%
福島県	13	0.5%	福井県	2	0.1%
岡山県	12	0.4%	高知県	1	0.0%
広島県	12	0.4%	徳島県	1	0.0%
宮城県	11	0.4%			
奈良県	11	0.4%			

## 5. 最年少の（一番年齢の小さい）子どもの年齢

最年少の子どもの年齢	回答者数	回答割合
0歳	394	14.7%
1歳	712	26.6%
2歳	537	20.0%
3歳	411	15.3%
4歳	332	12.4%
5歳	259	9.7%
6歳	34	1.3%
計	2679	100.0%

## 6. 二人以上子どもがいる場合の、最年長（一番年上の）の子どもの年齢

設問2で子どもの人数を「2名以上」としていた回答者1501名の回答

最年長の子どもの年齢	回答者数	回答割合
0歳	1	0.1%
1歳	19	1.2%
2歳	66	4.3%
3歳	150	9.7%
4歳	215	13.9%
5歳	249	16.1%
6歳	199	12.9%
7歳以上18歳未満	618	39.9%
18歳以上	20	1.3%
総計	1501	100.0%

## 7. 最年少の子どもの通園状況

選択肢	回答数	回答割合	園に在籍していた 子どもの中での割合
a) 保育所・保育施設、認定こども園、幼稚園等に在籍していなかった	534	19.9%	-
b) 保護者の産休・育休、介護休暇、以前より予定していた特別休暇等により登園・登校していなかった	84	3.1%	3.9%
c) 新型コロナウイルス感染症に伴う保護者の休業・休暇により登園・登校していなかった	191	7.1%	8.9%
d) 休園・休校中のため登園・登校をしていなかった	557	20.8%	26.0%
e) 園から登園の自粛を求められていたため、登園・登校をしていなかった	601	22.4%	28.0%
f) 自ら登園を自粛していたため、登園・登校をしていなかった	103	3.8%	4.8%
g) 登園・登校する回数を減らしていた	336	12.5%	15.7%
h) 通常通り登園・登校していた	253	9.4%	11.8%
i) 保育所や認定こども園、幼稚園の代わりに一時保育や学童クラブ等、他の保育サービスを利用していた	14	0.5%	0.7%
j) その他	6	0.2%	0.3%
総計	2679	100.0%	100.0%

※5月12日までの回答値であるため、選択肢の文章を過去形に修正している。

## 8. 最年少の子ども以外の子どもの通園・通学状況（複数選択式）

選択肢	回答数	回答割合
a) 保育所・保育施設、認定こども園、幼稚園等に在籍していなかった	80	4.9%
b) 保護者の産休・育休、介護休暇、以前より予定していた特別休暇等により登園・登校していなかった	35	2.1%
c) 新型コロナウイルス感染症に伴う保護者の休業・休暇により登園・登校していなかった	102	6.3%
d) 休園・休校中のため登園・登校をしていなかった	808	49.5%
e) 園から登園の自粛を求められているため、登園・登校をしていなかった	34	2.1%
f) 自ら登園を自粛しているため、登園・登校をしていなかった	255	15.6%
g) 登園・登校する回数を減らしていた	36	2.2%
h) 通常通り登園・登校していた	3	0.2%
i) 保育所や認定こども園、幼稚園の代わりに一時保育や学童クラブ等、他の保育サービスを利用していた	142	8.7%
j) その他	88	5.4%
総計	27	1.7%

## 9. 2019年12月1日時点の「最年少の子ども」の通園・通学状況

選択肢	回答数	回答割合
a) 誕生していない	115	4.3%
b) 保育所・保育施設、認定こども園、幼稚園等に在籍していなかった	997	37.2%
c) 保育所・保育施設、認定こども園、幼稚園等に在籍していた	1533	57.2%
d) 上記以外の子育て・保育サービス（ベビーシッター等）を利用していた	19	0.7%
e) その他	15	0.6%
総計	2679	100.0%

## 10. 配偶者と同居の有無

選択肢	回答数	回答割合
a) 配偶者はいない	86	3.2%
b) 配偶者はいるが、現在同居していない	75	2.8%
c) 2019年12月1日以前から同居している配偶者がいる	2493	93.1%
d) 2019年12月1日以降に転勤・転居等により、配偶者と同居するようになった	14	0.5%
e) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う就業環境の変化等により、 配偶者と同居するようになった	11	0.4%
総計	2679	100.0%

※実質的に婚姻関係にある方がいた場合には「配偶者」として回答してもらった。

## 11. 配偶者以外の、同居している大人の有無（複数選択式）

選択肢	回答数	回答割合
配偶者以外には、大人の同居者はいない	2098	78.3%
自分以外に大人はいない	234	8.7%
最年少のお子様からみて、父方の祖母	166	6.2%
最年少のお子様からみて、父方の祖父	137	5.1%
最年少のお子様からみて、母方の祖母	14	0.5%
最年少のお子様からみて、母方の祖父	7	0.3%
その他	23	0.9%
総計	2679	100.0%

12. 「最年少の子ども」のうち、日々の生活に何らかの配慮や支援が必要となる子ども（複数選択式）

選択肢(回答)	回答数	回答割合	最年少の子どもにおける割合
発達障害(自閉スペクトラム症、ADHD、学習障害)	35	32.7%	1.3%
発達の遅れや発達障害の疑いがある	17	15.9%	0.6%
聴覚障害(ろう・難聴)	1	0.9%	0.0%
言語障害(発声・発話)	13	12.1%	0.5%
知的障害	9	8.4%	0.3%
視覚障害	1	0.9%	0.0%
肢体不自由	4	3.7%	0.1%
言語障害(発声・発話)	13	12.1%	0.5%
ダウン症	1	0.9%	0.0%
医療的ケア児	12	13.1%	0.4%
その他、持病や医学的所見のある子ども	12	11.2%	0.4%
計	105	100.0%	3.9%

※「発達の遅れや発達障害の疑いがある」と「その他の医学的所見」については、記述内容からカテゴリ化を行った。

13. 12以外の子どものうち、日々の生活に何らかの配慮や支援が必要となる子ども（複数選択式）

選択肢(回答)	回答数	回答割合
発達障害(自閉スペクトラム症、ADHD、学習障害)	79	58.5%
発達の遅れや発達障害の疑いがある	20	14.8%
知的障害	11	8.1%
聴覚障害(ろう・難聴)	2	1.5%
視覚障害	2	1.5%
肢体不自由	1	0.7%
言語障害(発声・発話)	3	2.2%
ダウン症	1	0.7%
医療的ケア児	3	2.2%
その他、持病や医学的所見のある子ども	11	8.1%
不登校	2	1.5%
計	135	100.0%

#### 14. 調査時点における、回答者の就労状況

選択肢	回答数	回答割合	a~eにおける 回答割合
a) 職場や外での仕事を中心である	712	26.6%	34.3%
b) 在宅ワーク中心である(職場が住居と同じ住所の場合を含む)	542	20.2%	26.1%
c) 新型コロナウイルスと関係がない休暇中である(産休・育休など)	292	10.9%	14.1%
d) 新型コロナウイルスの影響で休業・休暇中である(臨時休業、新型コロナウイルス流行の影響で取得した休暇など)	505	18.9%	24.3%
e) 新型コロナウイルスの影響により失業中である	25	0.9%	1.2%
f) 無職のため就労はしていない	544	20.3%	—
g) その他	59	2.2%	—
総計	2679	100.0%	100.0%

#### 15. 2019年12月1日時点の、回答者の就労状況(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合	a~cにおける 回答割合
a) 通勤し職場で就労していた	1428	53.3	68.9%
b) 在宅で仕事をしていた(職場が住居と同じ住所の場合を含む)	147	5.5	7.1%
c) 休暇中であった(産休・育休、介護休暇等)	497	18.6	24.0%
d) 無職のため就労していなかった	559	20.9	-
e) その他	48	1.8	-
総計	2679	100.0	100.0%

## 16. 調査時点における、配偶者の就労状況（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合	a～cにおける 回答割合
a) 職場や外での仕事を中心である	1572	58.7	62.0%
b) 在宅ワーク中心である（職場が住居と同じ住所の場合を含む）	785	29.3	30.9%
c) 新型コロナウイルスと関係がない休暇中である（産休・育休など）	38	1.4	1.5%
d) 新型コロナウイルスの影響で休業・休暇中である（臨時休業、新型コロナウイルス流行の影響で取得した休暇など）	134	5	5.3%
e) 新型コロナウイルスの影響により失業中である	8	0.3	0.3%
f) 無職のため就労はしていない	42	1.6	—
無回答（配偶者のいない方を含む）	100	3.7	—
総計	2679	100.0	100.0%

## 17. 2019年12月1日時点の、配偶者の就労状況（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合	a～eにおける 回答割合
a) 通勤し職場で就労していた	2399	89.5%	94.9%
b) 在宅で仕事をしていた（職場が住居と同じ住所の場合を含む）	78	2.9%	3.1%
c) 休暇中であつた（産休・育休、介護休暇等）	50	1.9%	2.0%
d) 無職のため就労していなかった	43	1.6%	—
f) その他	26	1.0%	—
無回答（配偶者のいない方を含む）	83	3.1%	—
総計	2679	100.0%	100.0%

## 18. 回答者と配偶者の最終学歴

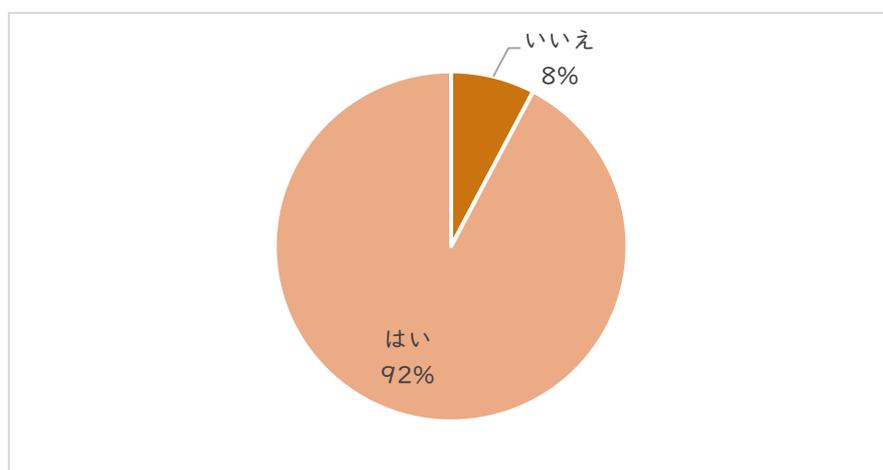
選択肢	回答数	回答割合
中等学校	45	1.7%
高等学校・高等専門学校	410	15.3%
専門学校を含む専修学校	407	15.2%
短期大学	318	11.9%
四年制大学・六年制大学	1258	47.0%
大学院(修士課程以上)	241	9.0%
総計	2679	100.0%

## 19. 配偶者の最終学歴(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
中等学校	67	2.5%
高等学校・高等専門学校	535	20.0%
専門学校を含む専修学校	321	12.0%
短期大学	57	2.1%
四年制大学・六年制大学	1216	45.4%
大学院(修士課程以上)	377	14.1%
無回答(配偶者のいない方を含む)	106	4.0%
総計	2679	100.0%

## 20. 調査時点で、自宅に容量無制限のインターネット回線はありますか？

選択肢	回答数	回答割合
いいえ	207	7.7%
はい	2472	92.3%
総計	2679	100.0%



## 21. 回答者が「エッセンシャル・ワーカー※」に該当する業種に従事しているかどうか

選択肢	回答数	回答割合
エッセンシャル・ワーカーではない	1572	58.7%
医療	218	8.1%
保育	174	6.5%
教育	158	5.9%
行政	96	3.6%
その他のエッセンシャル・ワーカー	92	3.4%
介護	86	3.2%
金融	75	2.8%
食糧品(加工・流通・販売)	57	2.1%
日用品・生活用品(製造・流通・販売)	53	2.0%
通信手段	18	0.7%
交通・道路整備	14	0.5%
報道関係(新聞、ニュース)	14	0.5%
薬局	13	0.5%
郵便・宅配	13	0.5%
農業・漁業(第一次産業)	10	0.4%
衛生・清掃	6	0.2%
ガス・電気・水道	3	0.1%
労働組合	3	0.1%
警察	2	0.1%
消防	2	0.1%
合計	2679	100.0%

※補足として、「「エッセンシャル・サービス(感染症流行下でも、生活維持のために必要不可欠なサービスや機能)」に従事する人を指します。もしあなたがエッセンシャル・ワーカーに該当する職種に従事しており、下記に選択肢がない場合には、「その他のエッセンシャル・ワーカー」を選択してください。」を設問に対する説明として設けた。

22. 同居している配偶者を含む大人のうち、「エッセンシャル・ワーカー※」に該当する業種に従事している方がいるか（複数選択式）

選択肢	回答数	回答割合
下記に該当する業種ではない／同居する大人はいない	1263	47.1%
その他のエッセンシャル・ワーカー	411	15.3%
医療	135	5.0%
教育	117	4.4%
行政	117	4.4%
日用品・生活用品（製造・流通・販売）	96	3.6%
食糧品（加工・流通・販売）	81	3.0%
金融	75	2.8%
交通・道路整備	68	2.5%
介護	66	2.5%
通信手段	47	1.8%
ガス・電気・水道	41	1.5%
警察	31	1.2%
農業・漁業（第一次産業）	22	0.8%
郵便・宅配	22	0.8%
消防	19	0.7%
保育	19	0.7%
労働組合	17	0.6%
衛生・清掃	15	0.6%
報道関係（新聞、ニュース）	13	0.5%
総計	2679	100.0%

23. 2019年の、回答者と配偶者を含む同居する大人全員の所得※を合計した金額（任意回答項目）

選択肢	回答数	回答割合
200万円未満	52	1.9%
200万円～400万円未満	288	10.8%
400万円～600万円未満	674	25.2%
600万円～800万円未満	636	23.7%
800万円～1000万円未満	376	14.0%
1000万円～1200万円未満	218	8.1%
1200万円～1500万円未満	132	4.9%
1500万円以上	128	4.8%
無回答	175	6.5%
総計	2679	100.0%

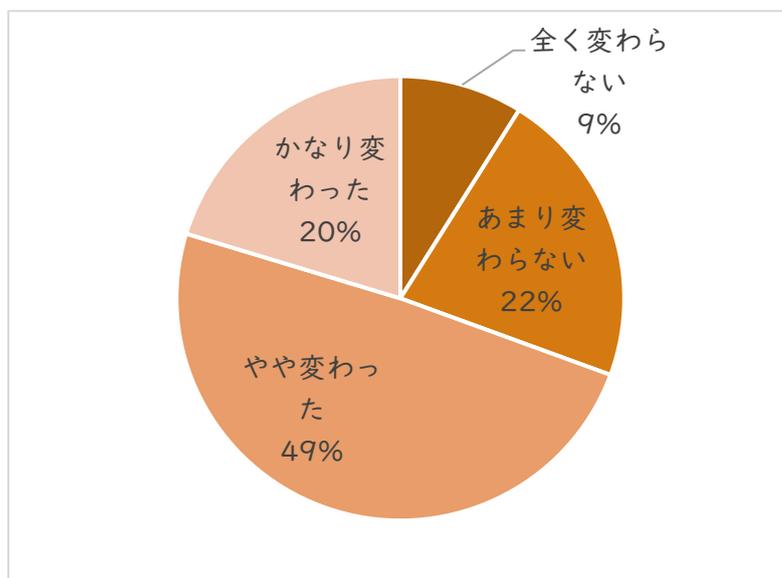
※給料・賃金・賞与の合計金額

## 調査内容 2：養育環境の変化

1. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と今では、お子さんへの接し方や育児方法に変化がありましたか？

選択肢	回答数	回答割合
全く変わらない	238	8.9%
あまり変わらない	581	21.7%
やや変わった	1316	49.1%
かなり変わった	544	20.3%
総計	2679	100.0%

※「変わった」と回答した方は 1860 名  
(69.4%)



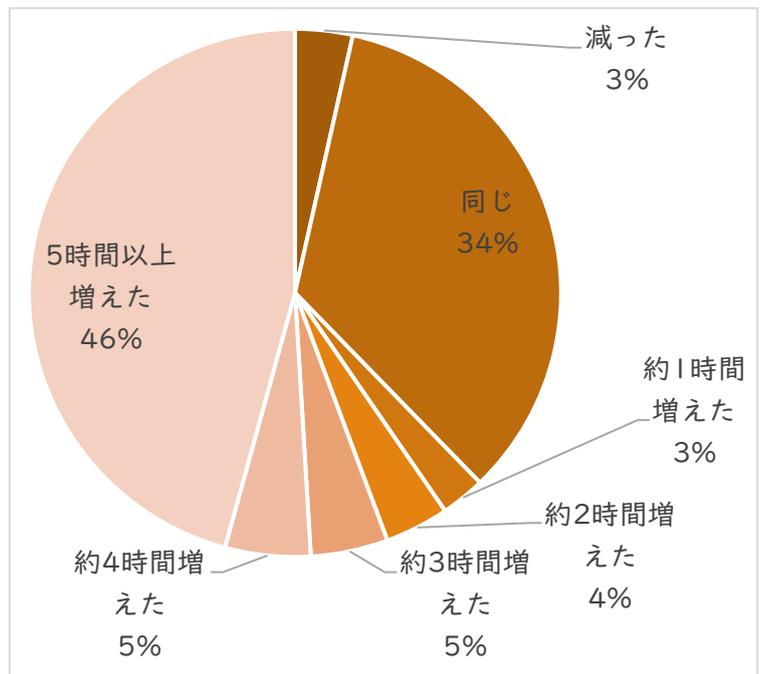
2. 1で「やや変わった」「かなり変わった」に回答した方：なぜお子さんへの接し方や育児方法が変わりましたか？(複数選択式)

選択肢	子どもへの接し方や育児方法が「変わった」とした方の中で、選択肢を理由として選択した方の人数	子どもへの接し方や育児方法が「変わった」とした方の中で、選択肢を理由として選択した方の割合	a~dの選択肢を選んだ方の、回答者全体における割合
a) 自分自身、子どもや家族の体調不良	207	11.1%	7.7%
b) 学校や幼稚園や保育所、こども園の閉鎖、登園・登校の自粛	1468	78.9%	54.8%
c) 緊急事態宣言に伴う外出自粛要請	1602	86.1%	59.8%
d) 就業環境の変化	633	34.0%	23.6%

※その他の回答欄で最も記述が多かったのが、支援センターや児童館、子育て支援広場の閉鎖(11件)であった。

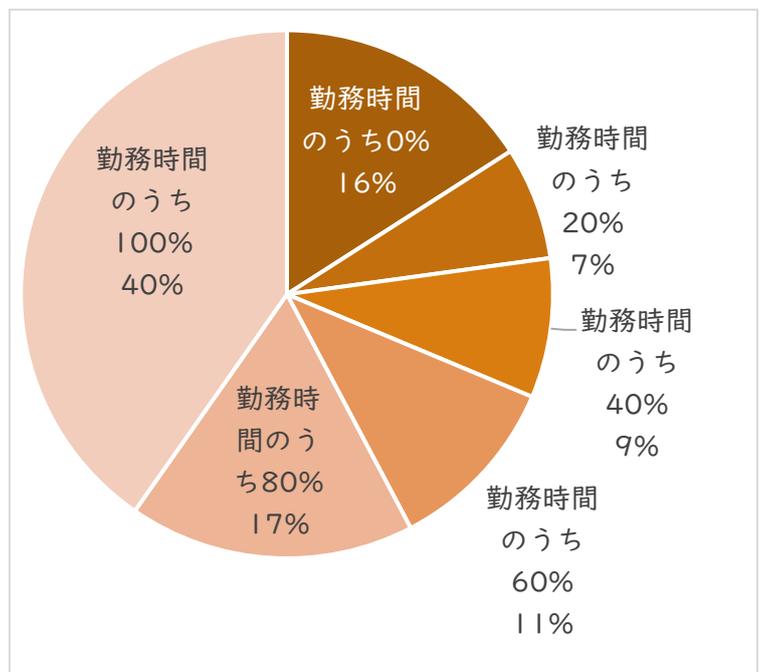
3. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在あなたの育児時間は、「1日あたり」どの程度増えましたか？

選択肢	回答数	回答割合
減った	94	3.5%
同じ	918	34.3%
約1時間増えた	71	2.7%
約2時間増えた	105	3.9%
約3時間増えた	125	4.7%
約4時間増えた	139	5.2%
5時間以上増えた	1227	45.8%
総計	2679	100.0%



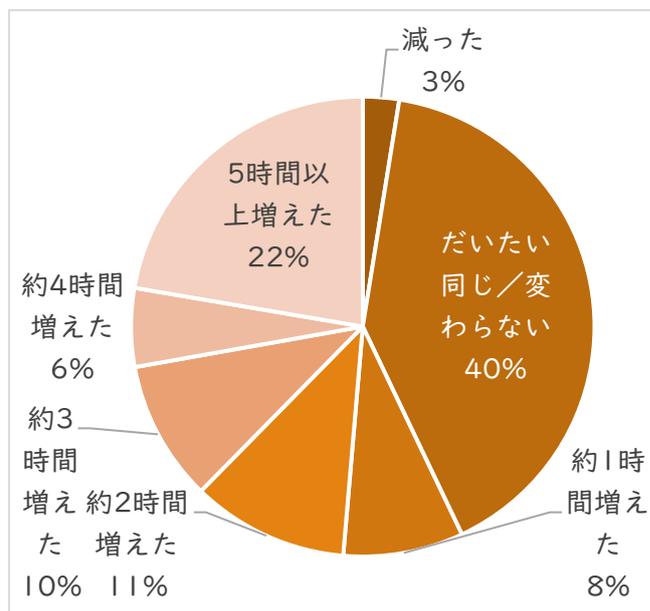
4. 3で「増えた」と回答した方:増えた分の育児時間のうち何パーセントが、あなたが普段は働いている時間(通勤時間も含む)に行われましたか？

選択肢	回答数	回答割合
0%	264	15.9%
20%	115	6.9%
40%	142	8.5%
60%	182	11.0%
80%	289	17.4%
100%	670	40.3%
総計	1662	100.0%



5. 配偶者など、あなた以外にお子さんと同居している大人がいる場合にご回答ください。新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在の他の大人の育児時間は、「1日あたり」およそどの程度増えましたか？

選択肢	回答数	回答割合
減った	60	2.5%
だいたい同じ／変わらない	959	40.4%
約1時間増えた	199	8.4%
約2時間増えた	260	11.0%
約3時間増えた	234	9.9%
約4時間増えた	131	5.5%
5時間以上増えた	529	22.3%
総計	2372	100.0%



6. 新型コロナウイルス感染症による子育て環境の変化が、現在のあなたの仕事の能率や成果に対してどのような影響を与えていると思いますか？

選択肢	回答数	回答割合	子育て環境が変化した回答者における割合
子育て環境は変化していない／以前から無職・休暇取得中である	770	28.7%	-
よい影響を与えている	44	1.6%	2.3%
ややよい影響を与えている	108	4.0%	5.7%
どちらとも言えない	748	27.9%	39.2%
やや悪い影響を与えている	612	22.8%	32.1%
悪い影響を与えている	397	14.8%	20.8%
総計	2679	100.0%	100.0%

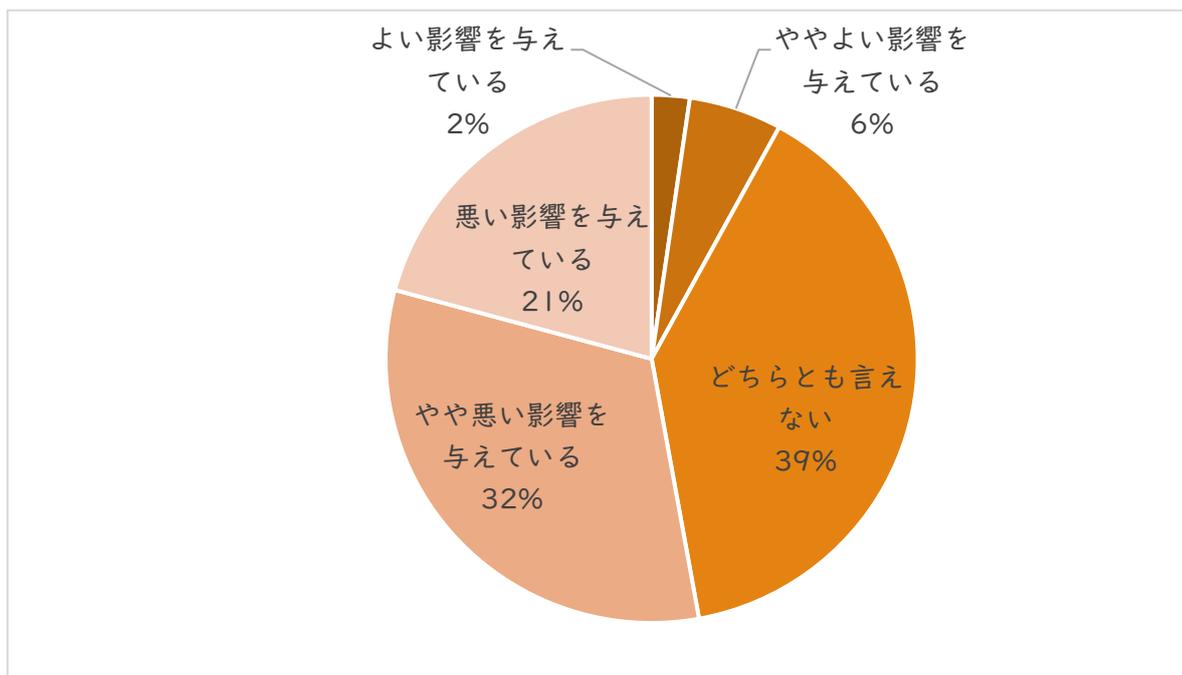


図 「子育て環境は変化していない／以前から無職・休暇取得中である」を除く回答者における割合

7. 新型コロナウイルス感染症による仕事環境の変化が、現在のあなたの子育てにどのくらい影響を与えていると思いますか？

選択肢	回答数	回答割合	子育て環境が変化した回答者における割合
子育て環境は変化していない／以前から無職・休暇取得中である	708	26.4%	-
よい影響を与えている	168	6.3%	9%
ややよい影響を与えている	300	11.2%	15%
どちらとも言えない	763	28.5%	39%
やや悪い影響を与えている	562	21.0%	29%
悪い影響を与えている	178	6.6%	9%
総計	2679	100.0%	100%

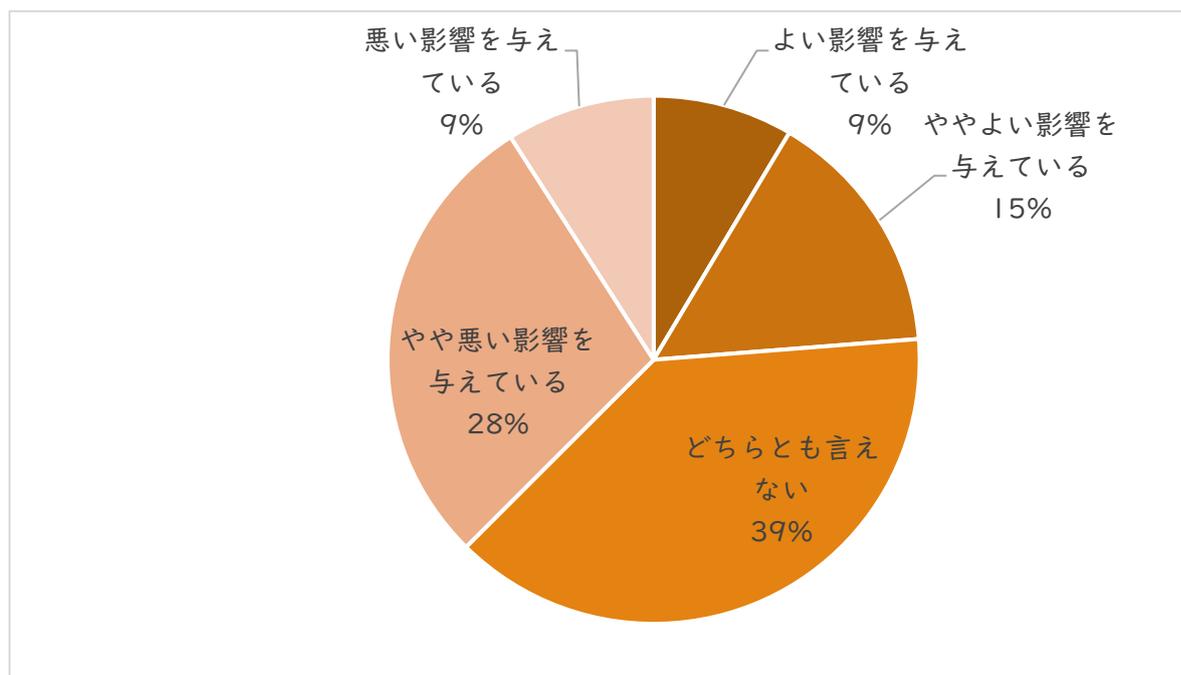
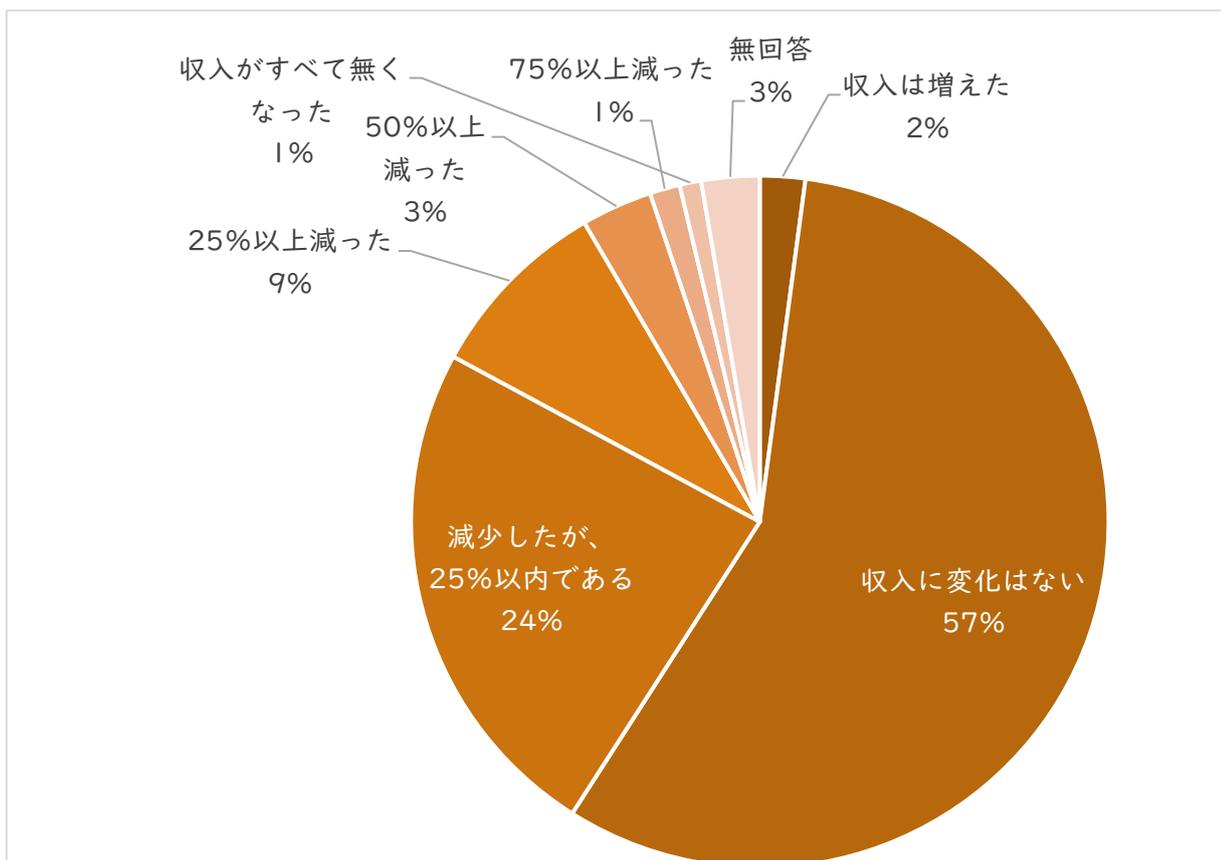


図 「子育て環境は変化していない／以前から無職・休暇取得中である」を除く回答者における割合

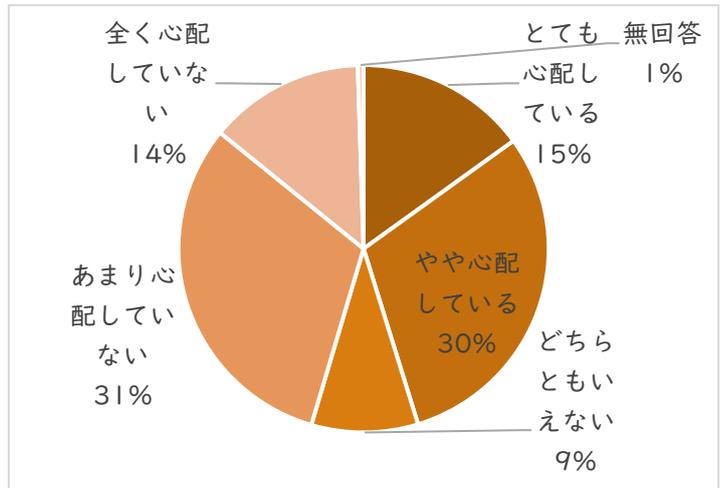
8. あなたの家庭の収入は、新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べてどのくらい増減しましたか？

選択肢	回答数	回答割合
収入は増えた	55	2.1%
収入に変化はない	1527	57.0%
減少したが、25%以内である	639	23.9%
25%以上減った	232	8.7%
50%以上減った	89	3.3%
75%以上減った	37	1.4%
収入がすべて無くなった	27	1.0%
無回答	73	2.7%
総計	2679	100.0%



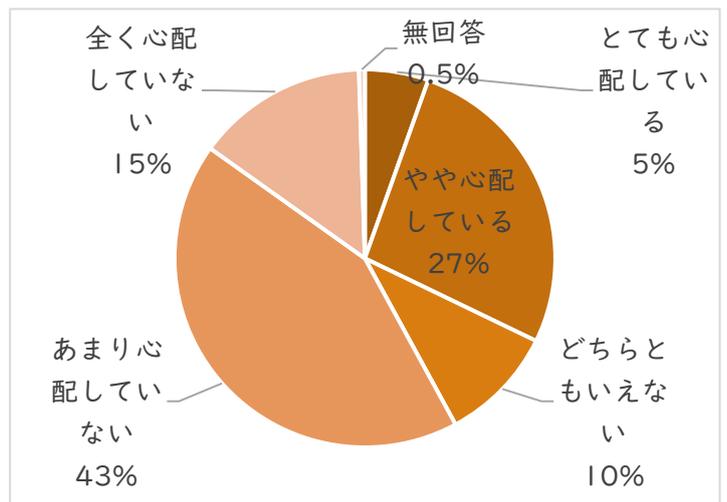
9. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [A]十分な収入が得られるか（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	403	15.0%
やや心配している	809	30.2%
どちらともいえない	249	9.3%
あまり心配していない	839	31.3%
全く心配していない	365	13.6%
無回答	14	0.5%
総計	2679	100.0%



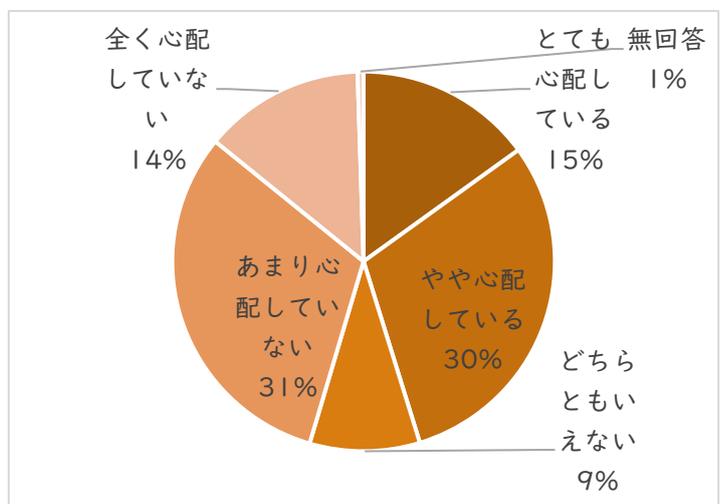
10. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [B]十分な食料が得られるか（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	146	5.4%
やや心配している	718	26.8%
どちらともいえない	264	9.9%
あまり心配していない	1147	42.8%
全く心配していない	391	14.6%
無回答	13	0.5%
総計	2679	100.0%



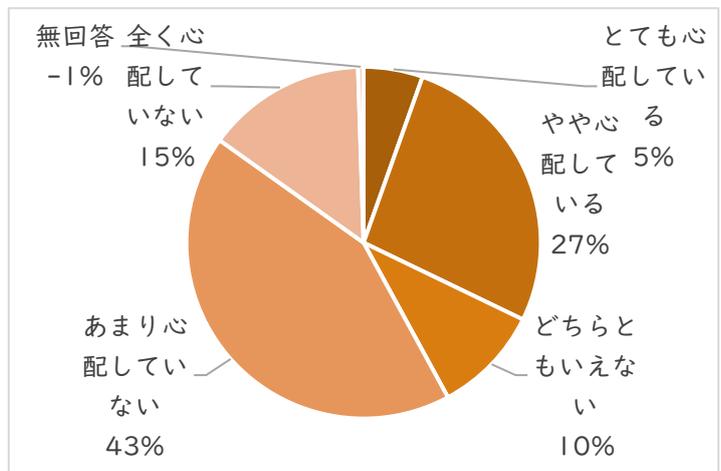
11. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [C]十分な日用品が得られるか（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	232	8.7%
やや心配している	972	36.3%
どちらともいえない	304	11.3%
あまり心配していない	898	33.5%
全く心配していない	253	9.4%
無回答	20	0.7%
総計	2679	100.0%



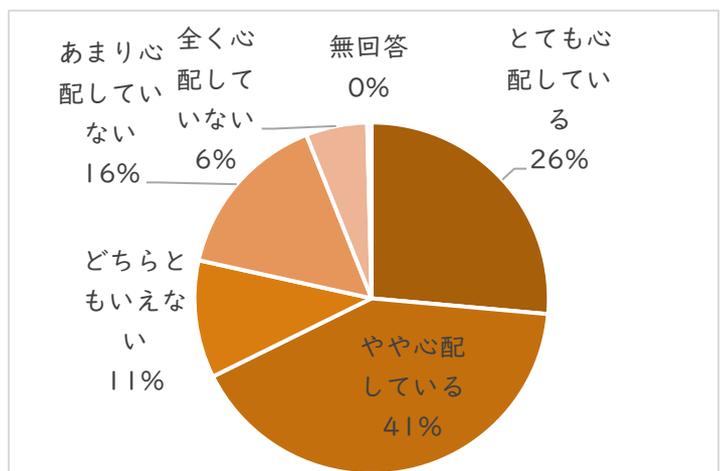
12. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [D] 自分や家族が新型コロナウイルスに感染しないか] (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	1355	50.6%
やや心配している	1024	38.2%
どちらともいえない	135	5.0%
あまり心配していない	119	4.4%
全く心配していない	33	1.2%
無回答	13	0.5%
総計	2679	100.0%



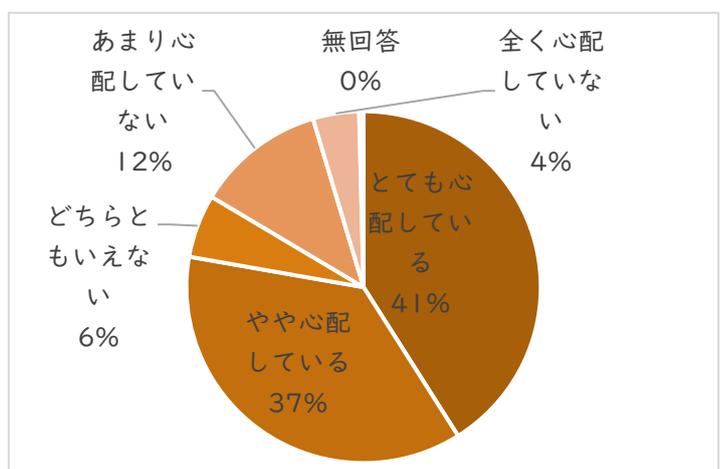
13. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [E] お子さんのメンタルヘルス] (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	707	26.4%
やや心配している	1105	41.2%
どちらともいえない	290	10.8%
あまり心配していない	416	15.5%
全く心配していない	151	5.6%
無回答	10	0.4%
総計	2679	100.0%



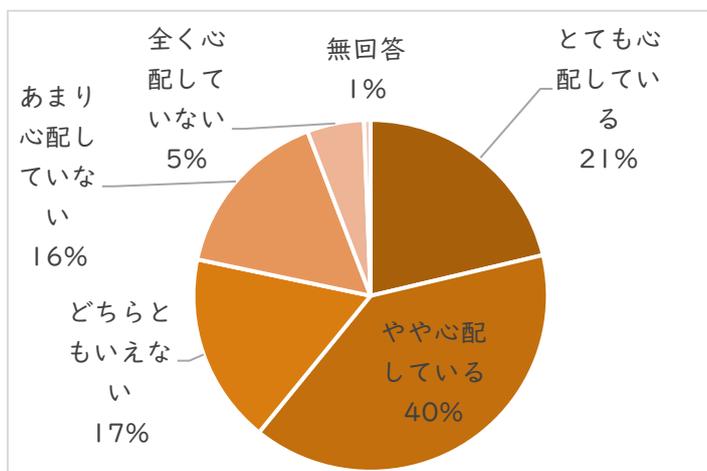
14. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [F] お子さんの運動不足・体力低下] (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	1098	41.0%
やや心配している	984	36.7%
どちらともいえない	156	5.8%
あまり心配していない	316	11.8%
全く心配していない	113	4.2%
無回答	12	0.4%
総計	2679	100.0%



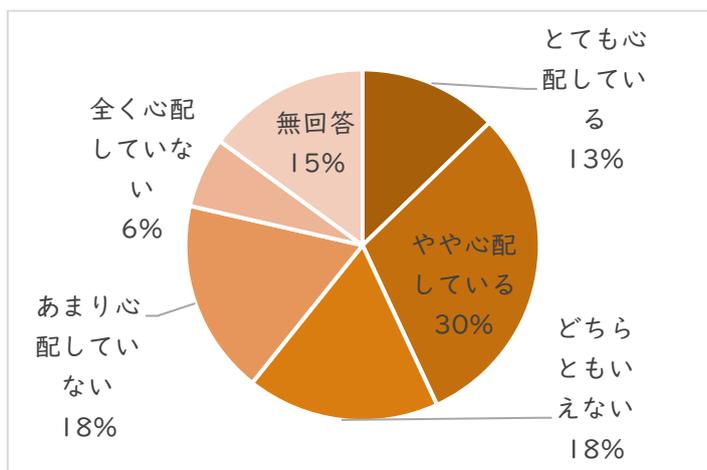
15. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [G] あなた自身のメンタルヘルス  
(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	571	21.3%
やや心配している	1060	39.6%
どちらともいえない	468	17.5%
あまり心配していない	426	15.9%
全く心配していない	139	5.2%
無回答	15	0.6%
総計	2679	100.0%



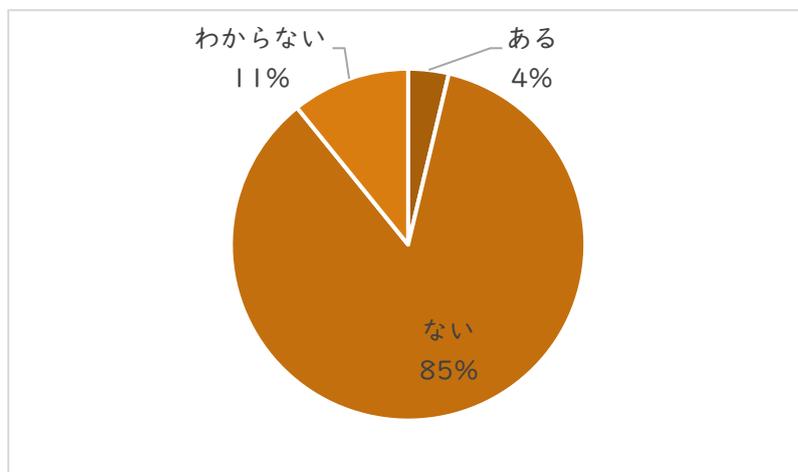
16. 以下について、あなたは現在、どの程度心配していますか？ [H] (いる場合) 同居する子ども以外の家族のメンタルヘルス](任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
とても心配している	339	12.7%
やや心配している	815	30.4%
どちらともいえない	472	17.6%
あまり心配していない	480	17.9%
全く心配していない	175	6.5%
無回答	398	14.9%
総計	2679	100.0%



17. 2020年3月から5月上旬までに、子どもの衣食住および遊びや学びを保障するために、自治体から何らかの補助金や物品の支給はありますか？

選択肢	回答数	回答割合
ある	99	3.7%
ない	2292	85.6%
わからない	288	10.8%
総計	2679	100.0%



18. (17で「ある」と回答した方)それはどのようなものですか。(自由記述)

上の設問で「ある」と回答した方のうち、特別定額給付金や新型コロナウイルス感染症とは関連しないことが明らかであった補助金・物品、NPO法人等自治体以外が実施者であると判断された回答5件を除く91件の自由記述について、内容をカテゴリに分類し集計した。

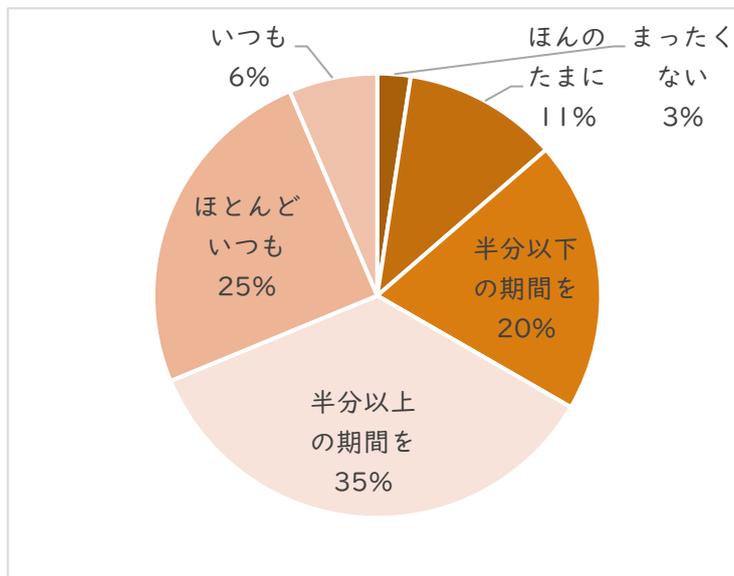
選択肢	回答
子育て家庭への臨時給付金	23
図書カード	22
マスク(妊婦向けマスク含む)※1	13
保育料の減免(期間限定)、返還、補助	8
子育てクーポン券※2	6
遊具・教材	7
給食費・副食費の減免、補助、返還	5
上下水道料金の減免	2
消毒液等	2
就学支援費(臨時給付)	0
町内発行の商品券	1
食品	1
テイクアウトクーポン	1
計	91

※1 全世帯に配布されたマスクとは別のものかどうか確認できなかった回答を含む。

※2 通常時に配布されるものかどうか判別できなかったものも含む。

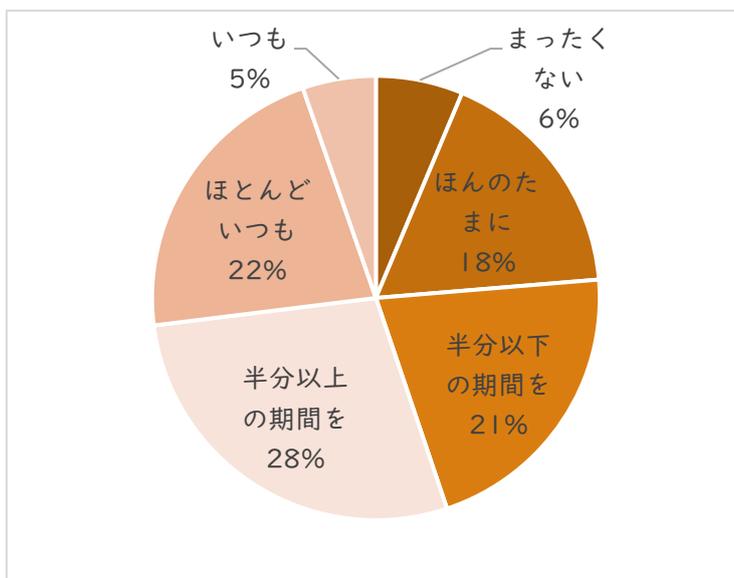
19. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。  
 [A] 明るく、楽しい気分で過ごした。]

選択肢	回答数	回答割合
まったくない	63	2.4%
ほんのたまに	299	11.2%
半分以下の期間を	531	19.8%
半分以上の期間を	948	35.4%
ほとんどいつも	667	24.9%
いつも	171	6.4%
総計	2679	100.0%



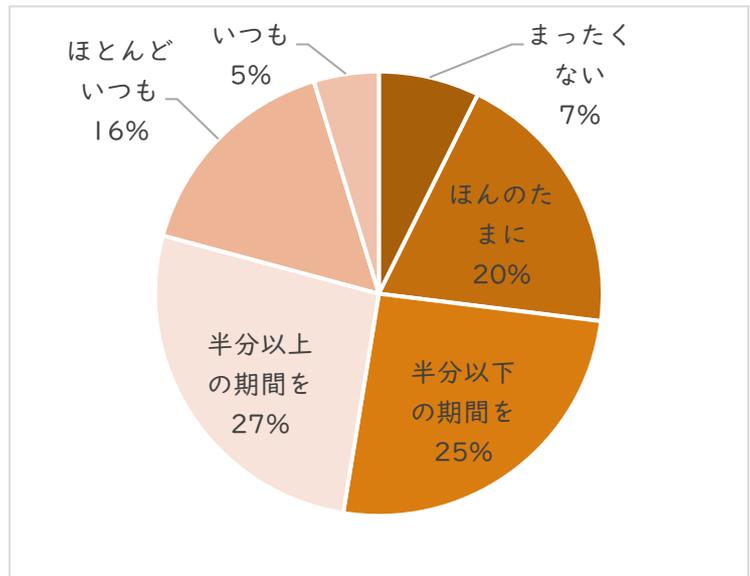
20. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。  
 [B] 落ち着いた、リラックスした気分で過ごした。]

選択肢	回答数	回答割合
まったくない	168	6.3%
ほんのたまに	466	17.4%
半分以下の期間を	567	21.2%
半分以上の期間を	755	28.2%
ほとんどいつも	582	21.7%
いつも	141	5.3%
総計	2679	100.0%



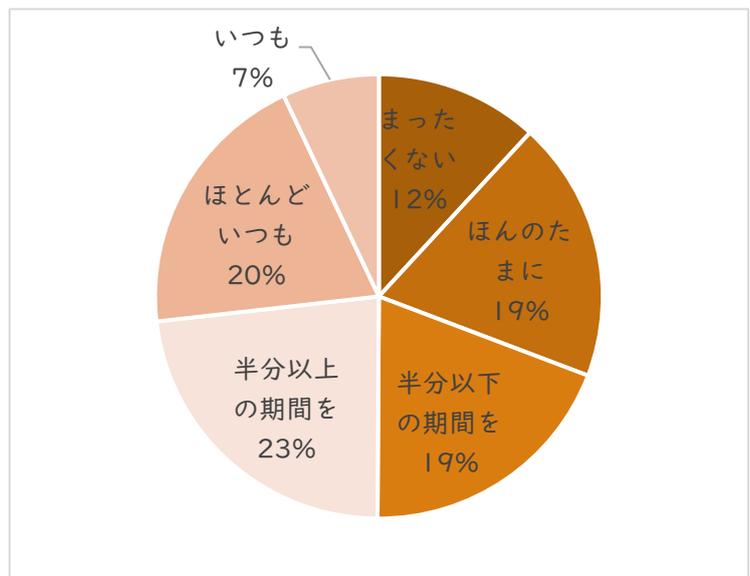
21. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。  
 [C] 意欲的で、活動的に過ごした。]

選択肢	回答数	回答割合
まったくない	196	7.3%
ほんのたまに	527	19.7%
半分以下の期間を	686	25.6%
半分以上の期間を	715	26.7%
ほとんどいつも	430	16.1%
いつも	125	4.7%
総計	2679	100.0%



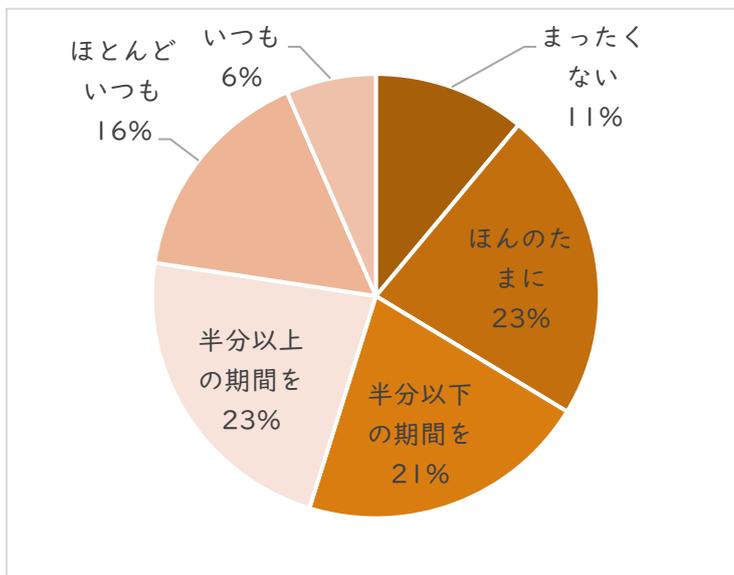
22. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。  
 [D] ぐっすりと休め、気持ちよくめざめた。]

選択肢	回答数	回答割合
まったくない	317	11.8%
ほんのたまに	509	19.0%
半分以下の期間を	517	19.3%
半分以上の期間を	619	23.1%
ほとんどいつも	530	19.8%
いつも	187	7.0%
総計	2679	100.0%

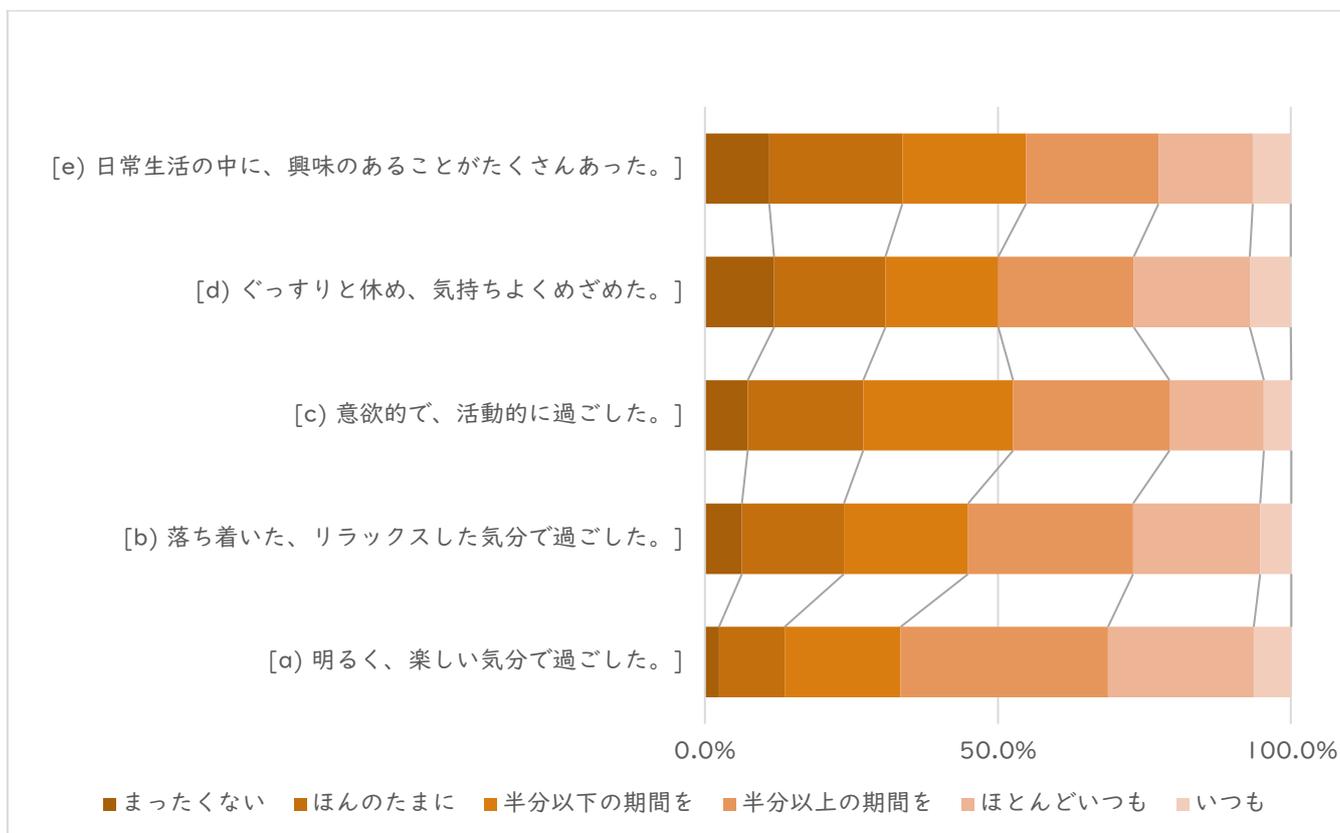


23. 以下の5つの各項目について、「最近2週間のあなたの状態」に最も近いものを選択してください。  
 [E] 日常生活の中に、興味のあることがたくさんあった。]

選択肢	回答数	回答割合
まったくない	295	11.0%
ほんのたまに	608	22.7%
半分以下の期間を	565	21.1%
半分以上の期間を	605	22.6%
ほとんどいつも	431	16.1%
いつも	175	6.5%
総計	2679	100.0%



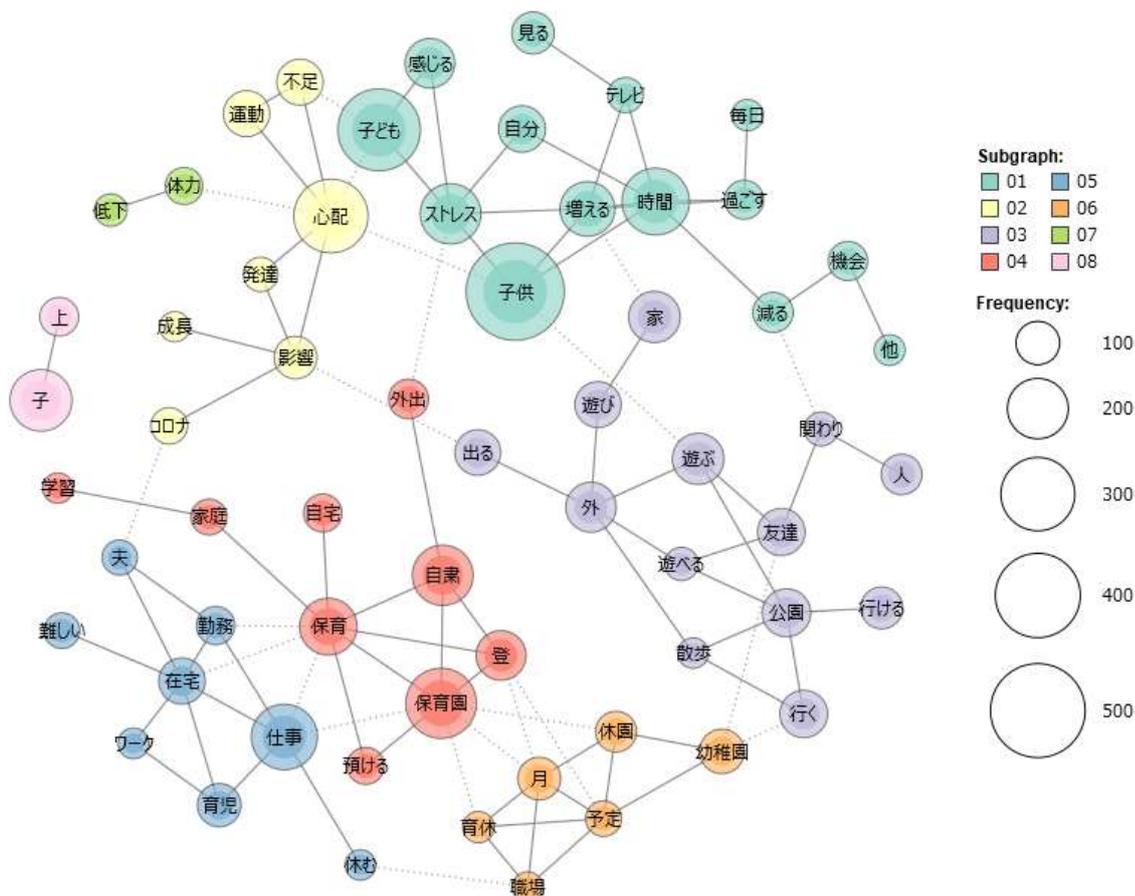
【設問19~23までの集計】



## 24. 新型コロナウイルス感染症の流行によって生じた、養育・保育に関わる悩みや困りごとがあれば自由にご記入ください。(自由記述)

自由記述欄に回答のあった1296件(全回答者のうち48.4%)について、全体像を把握する目的でKH Coder(樋口, 2020)を用いて頻繁に登場した語句[キーワード]それらの共起関係[同じ文にどのくらい一緒に登場していたか]を文単位で解析した。図は出現頻度の高かった上位100語と、それらの関係性を図示したものである(共起ネットワーク分析、サブグラフ解析(modularity)を利用)。

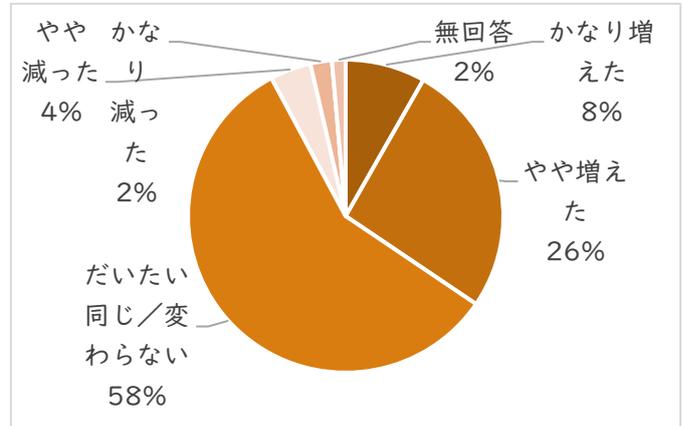
解析の結果、大きく8つのカテゴリがあることが示唆された。カテゴリごとに語句の登場する文の内容を参照したところ、Subgraphの番号順に、「養育・保育に関わる悩みや困りごと」は大きく分けて、1) 自宅で過ごす時間が増えることによる子どもや回答者自身のストレス・生活上の変化(テレビ視聴時間の増加や他者と関わる機会の減少など)、2) 生活環境の変化による子どもの成長・発達、運動不足に対する心配、3) 外出や公園の利用、友達との遊びが制約を受けること、4) 登園の自粛や休園により、日中に家庭で保育を行わなければならないこと、5) 在宅での勤務・仕事と家庭での育児(日中の保育)との両立困難、およびそれらと配偶者の就業形態の変化との関連について、6) 休園による職場復帰に対する影響および休園期間について、7) 子どもの体力低下について、8) 年長の子どもにまつわること(本調査では特に最年少の子どもについて尋ねる項目が多かったためであると考えられる)が挙げられていたことがわかった。



## 調査内容3：子どもの生活環境の変化

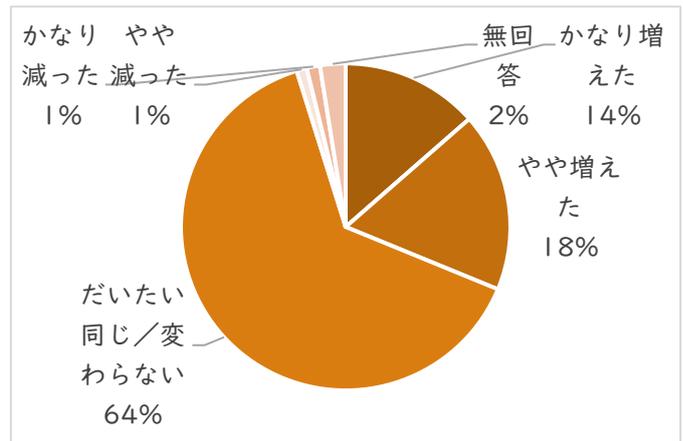
1. 新型コロナウイルスの流行前と比べて、現在の「最年少のお子さん」の室内で行うそれぞれの活動は、それぞれどのくらい変化しましたか？[A] 読書：紙や電子ペーパーの本・絵本を用いて]（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	221	8.2%
やや増えた	704	26.3%
だいたい同じ／変わらない	1546	57.7%
やや減った	112	4.2%
かなり減った	59	2.2%
無回答	37	1.4%
総計	2679	100.0%



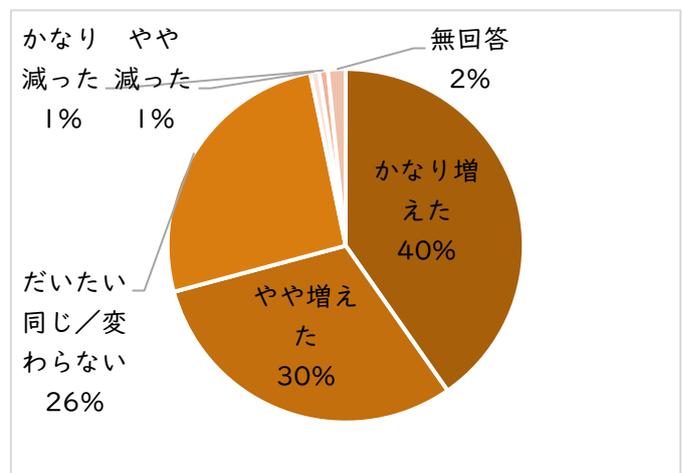
2. (1の続き)[B] 読書：タブレットやスマートフォン、パソコン画面上で]（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	363	13.5%
やや増えた	475	17.7%
だいたい同じ／変わらない	1713	63.9%
やや減った	26	1.0%
かなり減った	35	1.3%
無回答	67	2.5%
総計	2679	100.0%



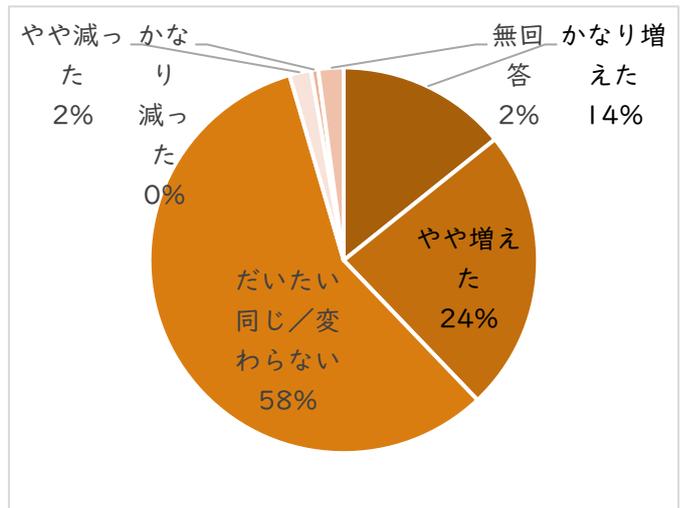
3. (1の続き)[C] 余暇・娯楽としての動画の視聴]（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	1080	40.3%
やや増えた	816	30.5%
だいたい同じ／変わらない	697	26.0%
やや減った	21	0.8%
かなり減った	21	0.8%
無回答	44	1.6%
総計	2679	100.0%



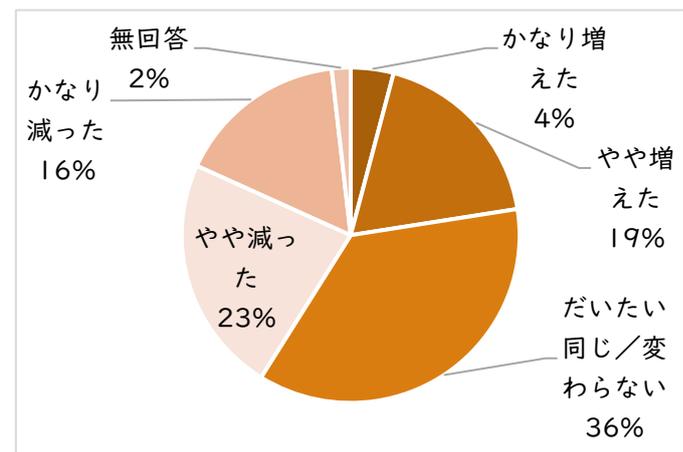
4. (1の続き)[D] 余暇・娯楽としての音楽・音声の視聴] (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	380	14.2%
やや増えた	635	23.7%
だいたい同じ/変わらない	1543	57.6%
やや減った	48	1.8%
かなり減った	16	0.6%
無回答	57	2.1%
総計	2679	100.0%



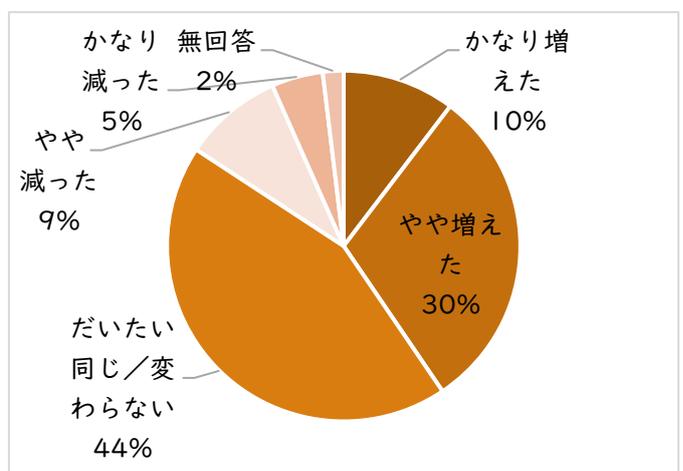
5. (1の続き)[E] 運動・活動的な遊び(体操やダンス、エクササイズ等) (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	110	4.1%
やや増えた	494	18.4%
だいたい同じ/変わらない	974	36.4%
やや減った	614	22.9%
かなり減った	440	16.4%
無回答	47	1.8%
総計	110	4.1%



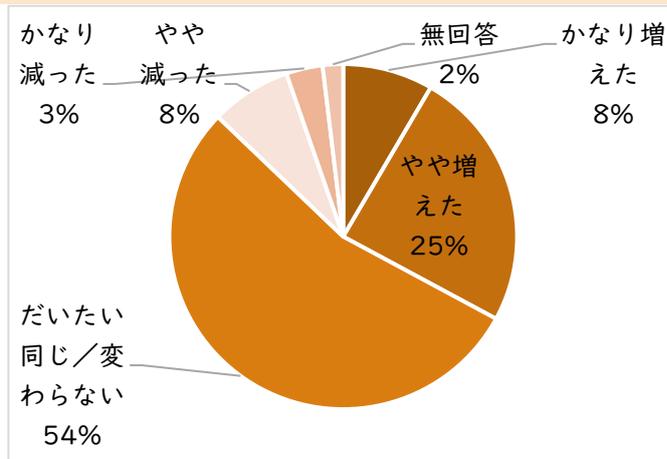
6. (1の続き)[F] 創作・表現活動(お絵かきや工作、写真撮影など)] (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	276	10.3%
やや増えた	810	30.2%
だいたい同じ/変わらない	1170	43.7%
やや減った	244	9.1%
かなり減った	127	4.7%
無回答	52	1.9%
総計	2679	100.0%



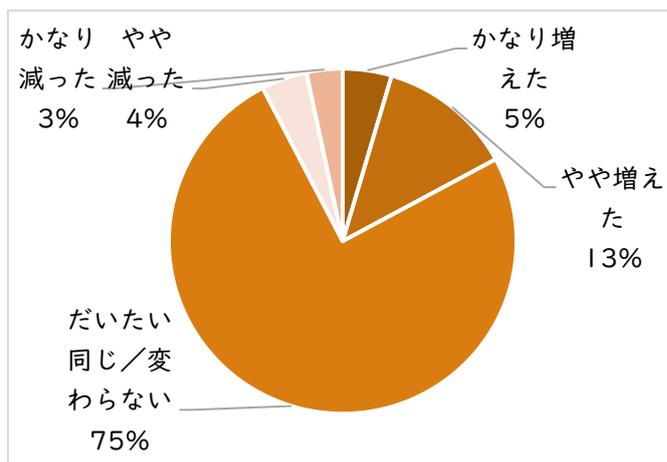
7. (1の続き)[G] 絵本・本の読み聞かせ] (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	226	8.4%
やや増えた	656	24.5%
だいたい同じ/変わらない	1454	54.3%
やや減った	201	7.5%
かなり減った	92	3.4%
無回答	50	1.9%
総計	2679	100.0%



8. (1の続き)[H] 勉強・学習活動:スクリーン(スマートフォンやタブレット、テレビ、パソコン)を利用したもの]※最年少の子どもが3歳以上の場合に回答を依頼 (任意項目)

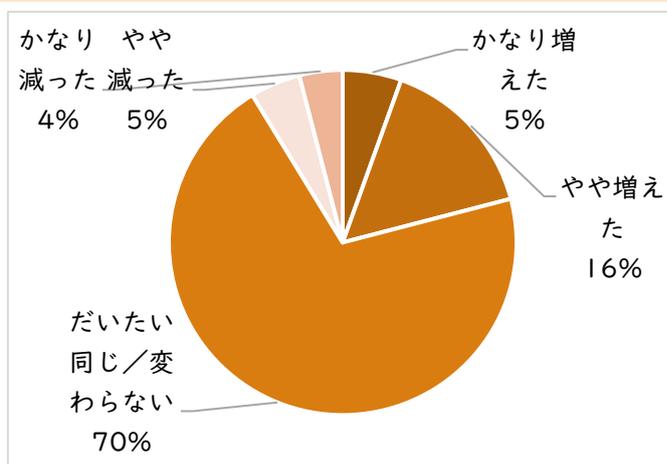
選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	106	4.0%
やや増えた	293	10.9%
だいたい同じ/変わらない	1753	65.4%
やや減った	99	3.7%
かなり減った	78	2.9%
無回答	350	13.1%
総計	2679	100.0%



※図は無回答の方を除く割合

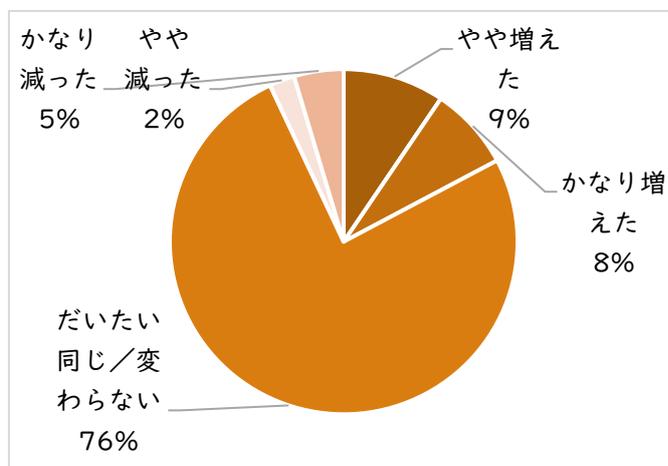
8. (1の続き)[I] 勉強・学習活動:スクリーンを利用しないもの(紙や本、CD等の音声を用いた)]  
 ※最年少の子どもが3歳以上の場合に回答を依頼 (任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	125	4.7%
やや増えた	354	13.2%
だいたい同じ/変わらない	1611	60.1%
やや減った	107	4.0%
かなり減った	92	3.4%
無回答	390	14.6%
総計	2679	100.0%

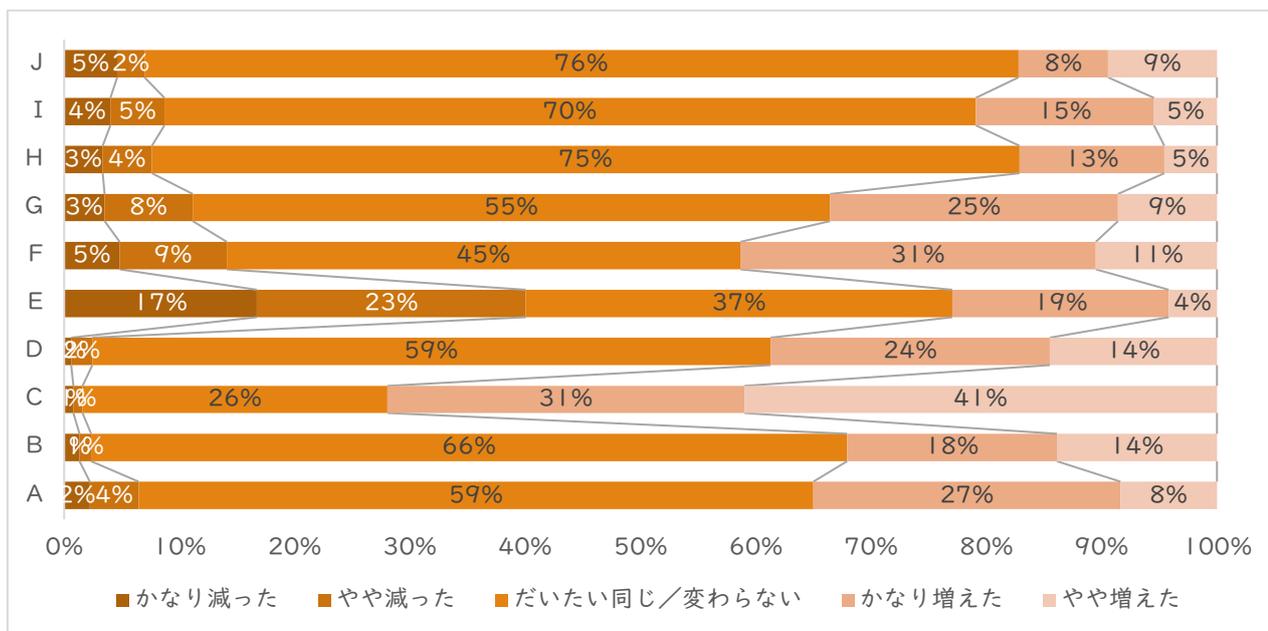


8. (1の続き)[J] コンピューターゲーム(NINTENDO SWITCHやPLAYSTATION等)の利用  
 ※最年少の子どもが3歳以上の場合に回答を依頼(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	213	8.0%
やや増えた	175	6.5%
だいたい同じ/変わらない	1711	63.9%
やや減った	53	2.0%
かなり減った	104	3.9%
無回答	423	15.8%
総計	2679	100.0%



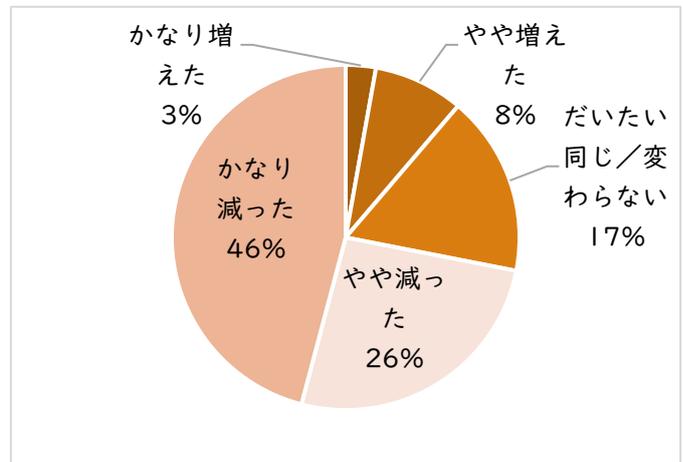
【項目1~8(A~J)の集計】※無回答者を除く割合



- A) 読書:紙や電子ペーパーの本・絵本を用いて
- B) 読書:タブレットやスマートフォン、パソコン画面上で
- C) 余暇・娯楽としての動画の視聴
- D) 余暇・娯楽としての音楽・音声の視聴
- E) 運動・活動的な遊び(体操やダンス、エクササイズ等)
- F) 創作・表現活動(お絵かきや工作、写真撮影など)
- G) 絵本・本の読み聞かせ
- H) 勉強・学習活動:スクリーン(スマートフォンやタブレット、テレビ、パソコン)を利用したもの
- I) 勉強・学習活動:スクリーンを利用しないもの(紙や本、CD等の音声を用いた)※3歳以上
- J) コンピューターゲームの利用 ※3歳以上

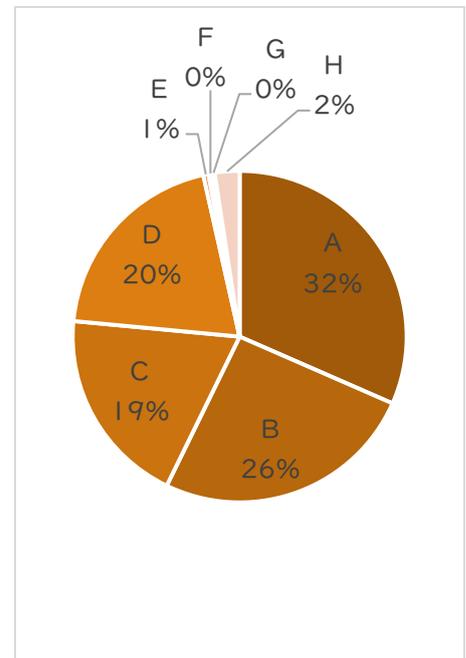
9. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在の「最年少のお子さん」の屋外での活動時間は「1日あたり」どのくらい増減しましたか？

	回答数	回答割合
かなり増えた	76	2.8%
やや増えた	225	8.4%
だいたい同じ／変わらない	453	16.9%
やや減った	696	26.0%
かなり減った	1229	45.9%
総計	2679	100.0%



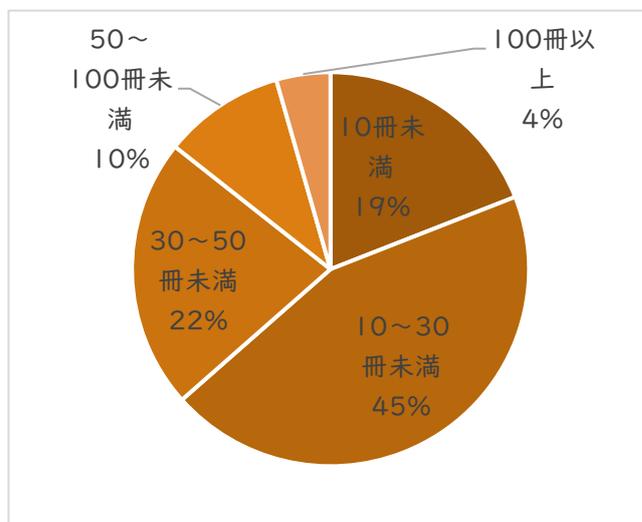
10. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在の「最年少のお子さん」が家庭で過ごす時間帯にスクリーン(テレビ、スマホ、タブレット、ゲーム画面、パソコン)を見る時間は「1日あたり」どのくらい増減しましたか？

選択肢	回答数	回答割合
A 大幅に増えた(プラス2時間以上)	846	31.6%
B かなり増えた(プラス1時間~2時間未満)	687	25.6%
C やや増えた(プラス30分~1時間未満)	516	19.3%
D だいたい同じ／変わらない	535	20.0%
E やや減った(マイナス30分~1時間未満)	14	0.5%
F かなり減った(マイナス1時間~2時間未満)	12	0.4%
G 大幅に減った(マイナス2時間以上)	6	0.2%
H わからない	63	2.4%
総計	2679	100.0%



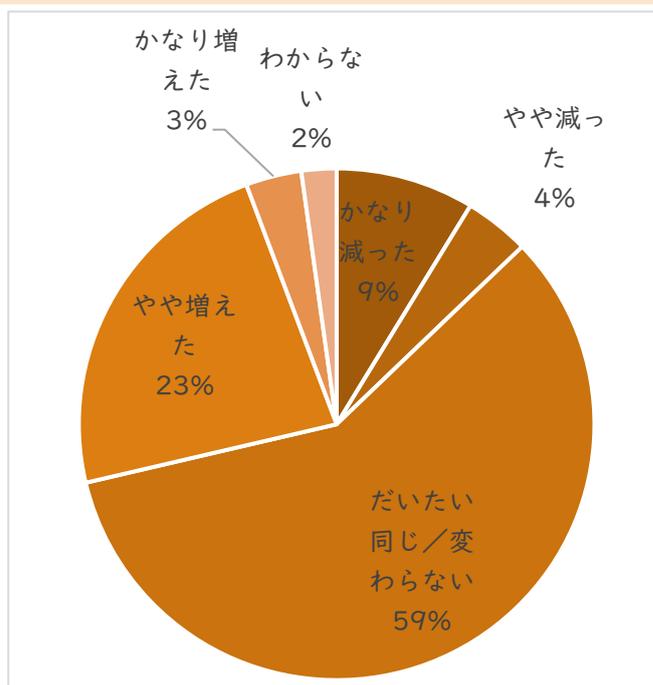
11. ご家庭に、あなたの「最年少のお子さん」が読むための絵本・本（紙芝居、漫画・雑誌含む）は何冊くらいありますか？

選択肢	回答数	回答割合
A 10冊未満	508	19.0%
B 10~30冊未満	1190	44.4%
C 30~50冊未満	596	22.2%
D 50~100冊未満	266	9.9%
E 100冊以上	119	4.4%
総計	2679	100.0%



12. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、ここ2週間のあなたの「最年少のお子さん」が新しく手にした絵本・本※の数に変化はありましたか？

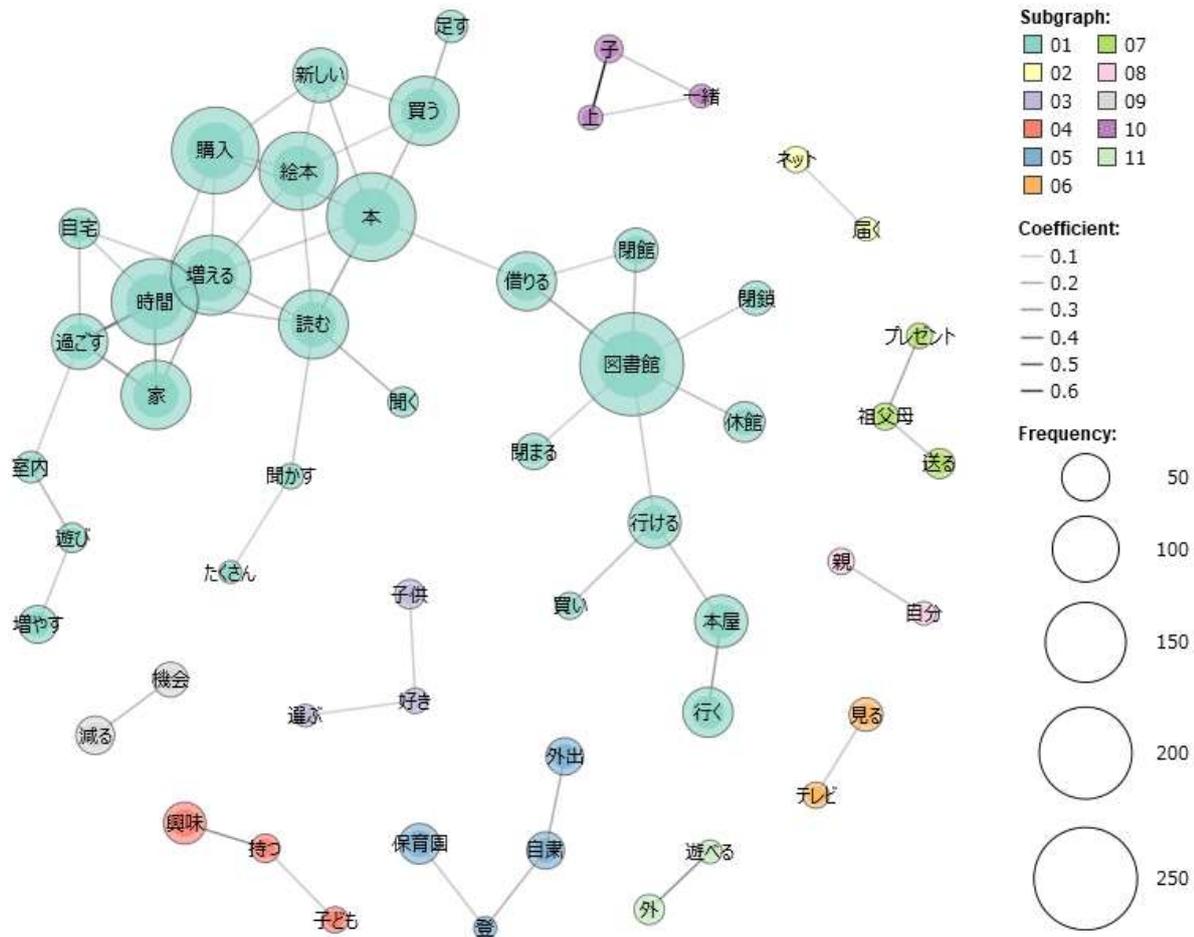
選択肢	回答数	回答割合
かなり減った	232	8.7%
やや減った	111	4.1%
だいたい同じ／変わらない	1569	58.6%
やや増えた	615	23.0%
かなり増えた	93	3.5%
わからない	59	2.2%
総計	2679	100.0%



13. 12で「増えた」「減った」と答えた方:それはなぜですか?理由を具体的にご記入ください。

- **増えた理由:**在宅時間が増えたことにより、室内で外遊び以外の活動を行うため、また、家庭にある本を読み飽きてしまったが図書館で借りることができなかったために、購入する本を増やしたという回答が多かった。
- **減った理由:**図書館が利用できなくなったり、外出の自粛や書店やショッピングモール等の休業によって本を買いに行けなくなったりしたことが理由として多く回答されていた。

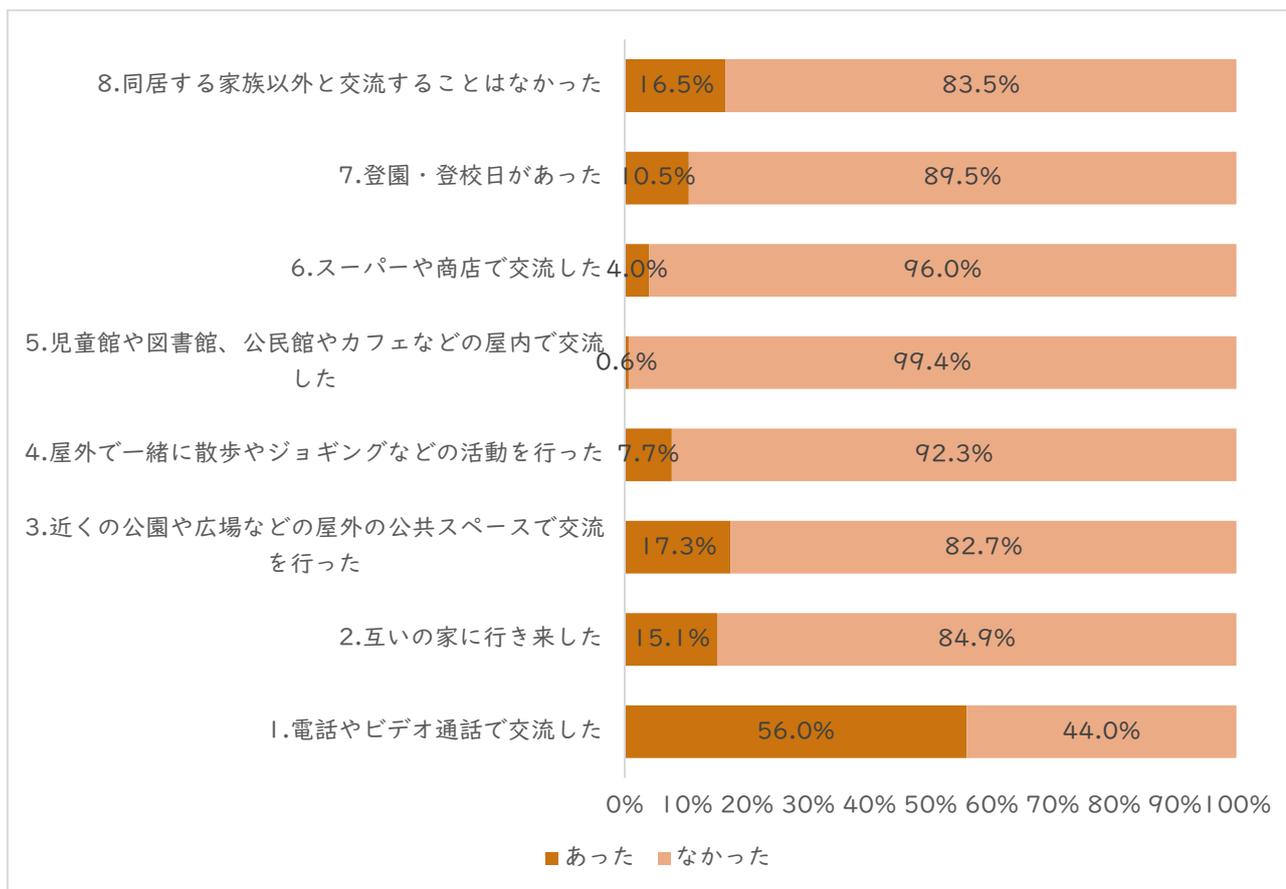
全体像を把握する目的で全記述 890 件(回答者の 33.2%)について、KH Coder(樋口, 2020)を用いて頻繁に登場した語句[キーワード]それらの共起関係[同じ文にどのくらい一緒に登場していたか]を文単位で解析した。図は出現頻度の高かった上位 60 語と、それらの関係性を図示したものである(共起ネットワーク分析、サブグラフ解析(modularity)を利用)。その結果、次の 11 個の語句のグループが抽出され、それぞれ子どもが利用する絵本・本の冊数の増減に影響を与えていることがわかった:1) 図書館が休館になったり本屋に買いに行けなくなったこと、家で過ごす時間が多くなり絵本・本を購入したこと[最も大きな語句のグループ]、2) インターネットで本を購入したこと、3) 子どもの好きな本を選んだこと、4) 子どもが本や絵本に興味をもつようにしたことや興味のある本を購入したりしたこと、5) 外出や登園の自粛により絵本・本環境が変化したこと、6) 絵本・本の増減とテレビ視聴時間について(特に視聴時間を減らすためといった内容が多かった)、7) 祖父母が絵本や本を贈ってくれたこと、8) (7と同様に)回答者の両親が絵本・本を提供したこと、9) (外遊びなどの)活動の機会が減ったこと、10) 家庭で年長の子どものと一緒に活動をしたり、一緒に読み聞かせをするようになったこと、11) 外遊びができなくなったこと



14. この2週間の間に、あなたの「就学前のお子さん」は、外出自粛期間中に同居する家族以外の方（友人や他の親族、近所の人々）と交流する機会がありましたか？（多肢選択式）

設問	各機会のあった子ども人数	全体(2679名)に占める左の割合
1.電話やビデオ通話で交流した	1499	56.0%
2.互いの家に行き来した	405	15.1%
3.近くの公園や広場などの屋外の公共スペースで交流を行った	464	17.3%
4.屋外で一緒に散歩やジョギングなどの活動を行った	206	7.7%
5.児童館や図書館、公民館やカフェなどの屋内で交流した	17	0.6%
6.スーパーや商店で交流した	108	4.0%
7.登園・登校日があった	281	10.5%
8.同居する家族以外と交流することはなかった	442	16.5%

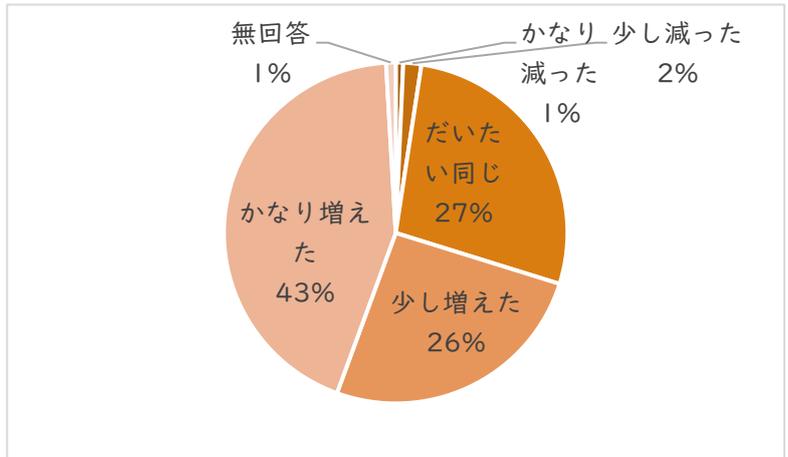
※1～7の選択肢を1つ以上選択していた方は、8を選択していても集計から除外した。



15. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、ご家庭での食事に変化がありましたか。

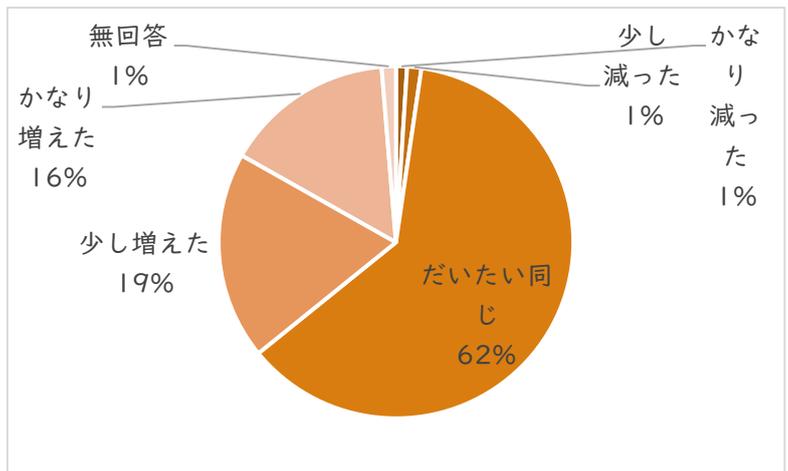
[A] 料理(自炊)の機会(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり減った	19	0.7%
少し減った	46	1.7%
だいたい同じ	734	27.4%
少し増えた	689	25.7%
かなり増えた	1166	43.5%
無回答	25	0.9%
総計	2679	100.0%



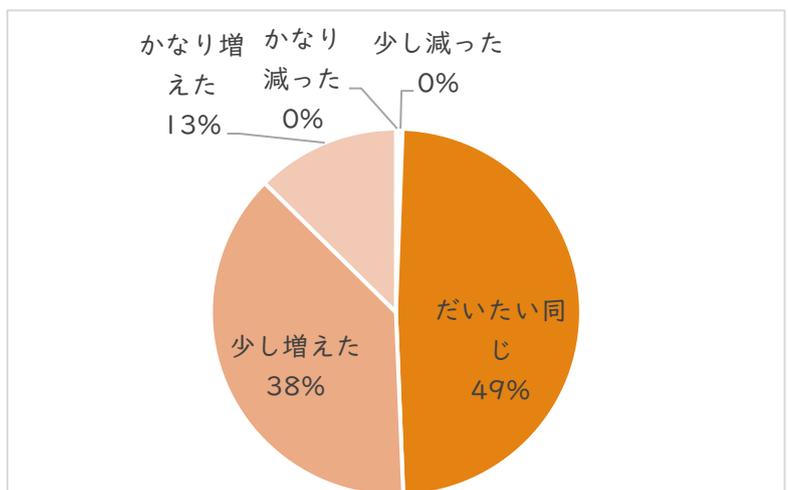
16. (15の続き) [B] 一緒に食事をする家族の人数(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり減った	26	1.0%
少し減った	36	1.3%
だいたい同じ	1657	61.9%
少し増えた	511	19.1%
かなり増えた	415	15.5%
無回答	34	1.3%
総計	2679	100.0%



17. (15の続き) [C] お子さんと一緒に料理をする機会 ※「2歳以上のお子さんがある場合」に回答を求めた(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり減った	5	0.2%
少し減った	9	0.3%
だいたい同じ	1196	44.6%
少し増えた	933	34.8%
かなり増えた	308	11.5%
無回答/2歳未満の子ども	228	8.5%
総計	2679	100.0%



※図は回答者における割合

## 調査内容4：子どもの状態の変化

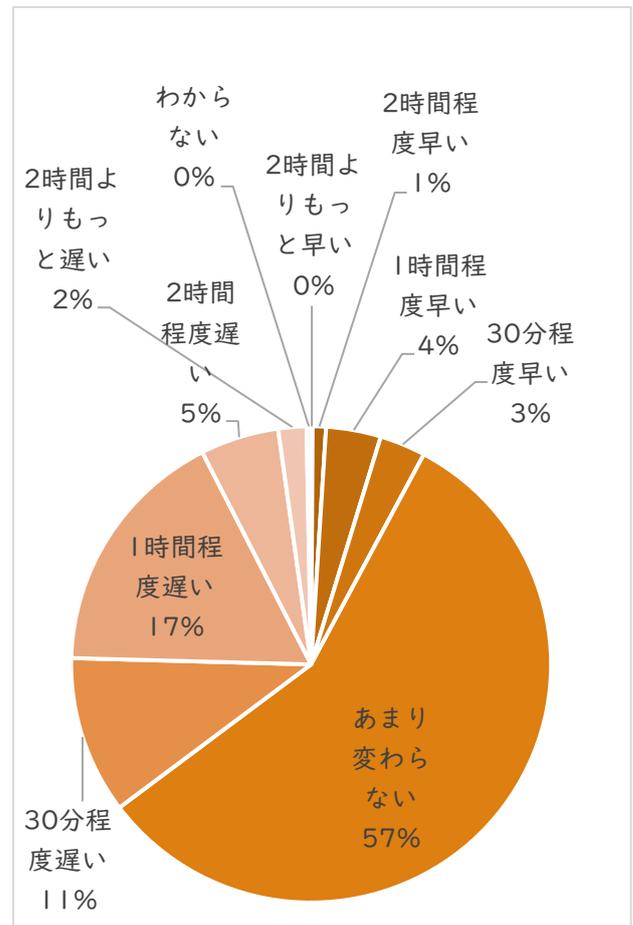
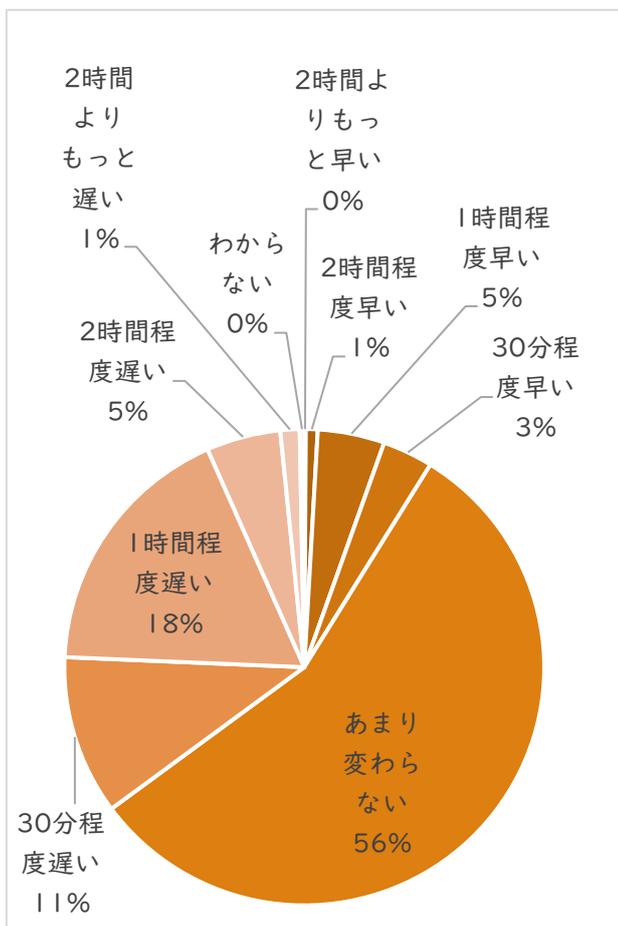
1. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、ここ1週間のあなたの「最年少のお子さん」の起床時刻と就寝時刻はどう変化しましたか？

【起床時刻】

選択肢	回答数	回答割合
2時間よりもっと早い	4	0.1%
2時間程度早い	22	0.8%
1時間程度早い	121	4.5%
30分程度早い	91	3.4%
あまり変わらない	1499	56.0%
30分程度遅い	290	10.8%
1時間程度遅い	474	17.7%
2時間程度遅い	134	5.0%
2時間よりもっと遅い	36	1.3%
わからない	8	0.3%
総計	2679	100.0%

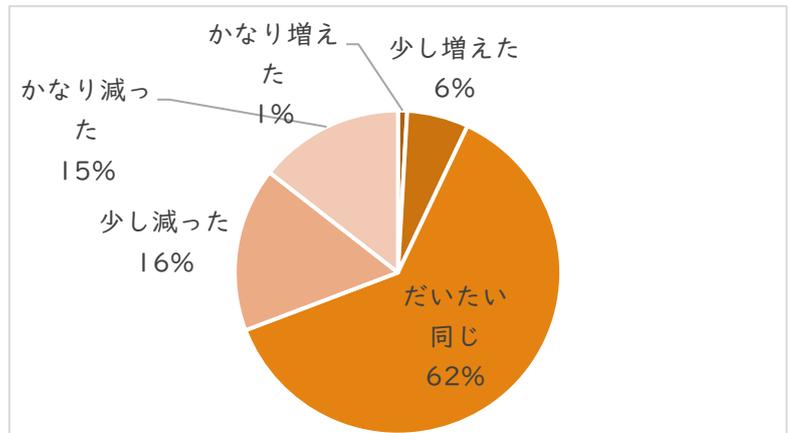
【就寝時刻】

選択肢	回答数	回答割合
2時間よりもっと早い	2	0.1%
2時間程度早い	25	0.9%
1時間程度早い	98	3.7%
30分程度早い	83	3.1%
あまり変わらない	1526	57.0%
30分程度遅い	287	10.7%
1時間程度遅い	459	17.1%
2時間程度遅い	142	5.3%
2時間よりもっと遅い	50	1.9%
わからない	7	0.3%
総計	2679	100.0%



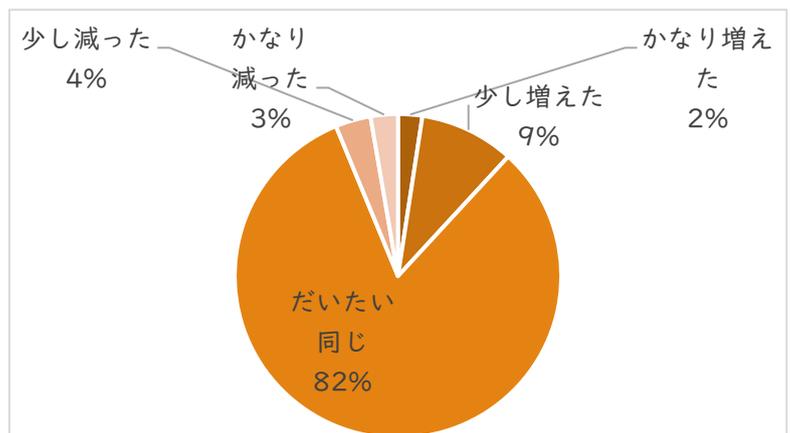
2. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のあなたの「最年少のお子さん」の睡眠習慣はどうか？[A] 昼寝の時間]

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	25	0.9%
少し増えた	164	6.1%
だいたい同じ	1665	62.2%
少し減った	440	16.4%
かなり減った	385	14.4%
総計	2679	100.0%



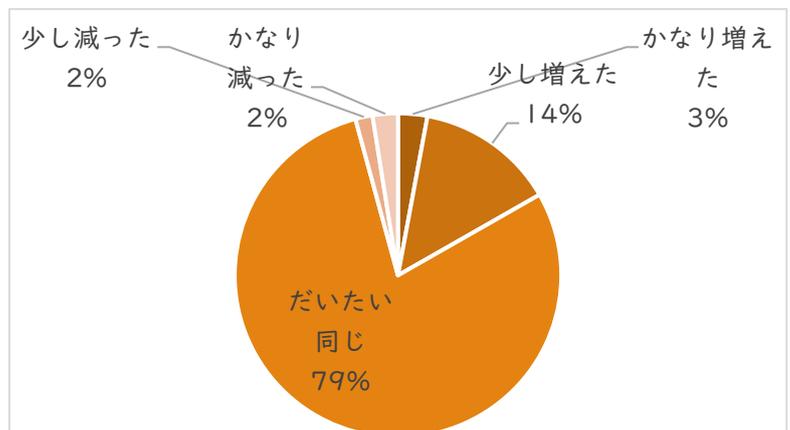
3. (2の続き)[B] 朝、目が覚めるのに時間がかかること]

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	65	2.4%
少し増えた	253	9.4%
だいたい同じ	2197	82.0%
少し減った	93	3.5%
かなり減った	71	2.7%
総計	2679	100.0%



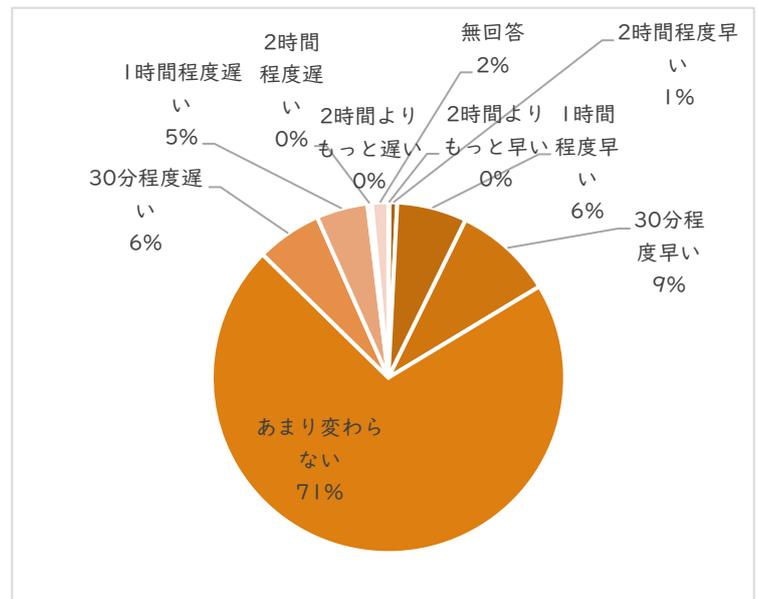
4. (2の続き)[C] 夜泣きをすること(夜間にしばしば目を覚ますこと)]

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	79	2.9%
少し増えた	369	13.8%
だいたい同じ	2119	79.1%
少し減った	45	1.7%
かなり減った	67	2.5%
総計	2679	100.0%



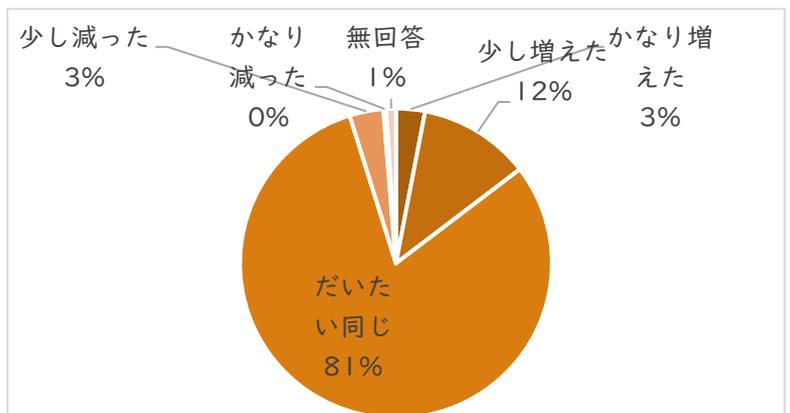
5. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のあなたの「最年少のお子さん」が夕食をとる時間帯はどう変化しましたか？(任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
2時間よりもっと早い	3	0.1%
2時間程度早い	19	0.7%
1時間程度早い	172	6.4%
30分程度早い	243	9.1%
あまり変わらない	1904	71.1%
30分程度遅い	160	6.0%
1時間程度遅い	126	4.7%
2時間よりもっと遅い	11	0.4%
2時間程度遅い	1	0.0%
総計	40	1.5%



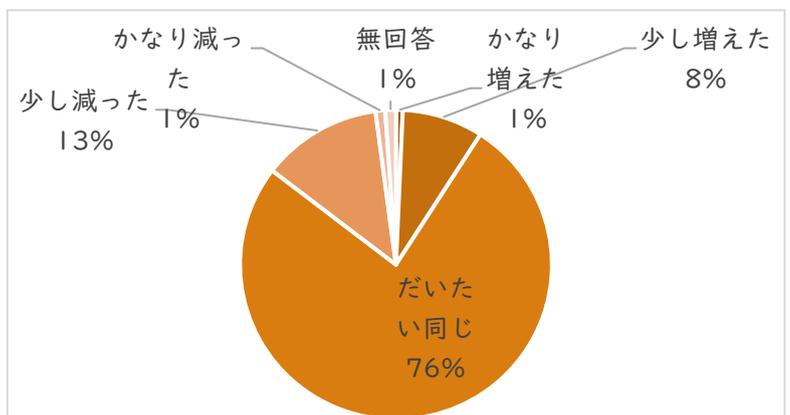
6. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のあなたの「最年少のお子さん」の家庭での食事習慣はどう変化しましたか？ [A] 食事(授乳)の回数(間食を含む)](任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	80	3.0%
少し増えた	311	11.6%
だいたい同じ	2160	80.6%
少し減った	94	3.5%
かなり減った	7	0.3%
無回答	27	1.0%
総計	2679	100.0%



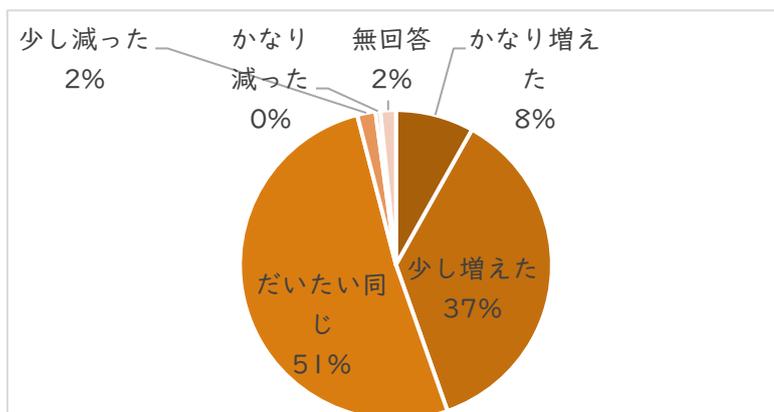
7. (6の続き)[B] 一回あたりの食事(授乳)の量](任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	18	0.7%
少し増えた	226	8.4%
だいたい同じ	2043	76.3%
少し減った	336	12.5%
かなり減った	26	1.0%
無回答	30	1.1%
総計	2679	100.0%



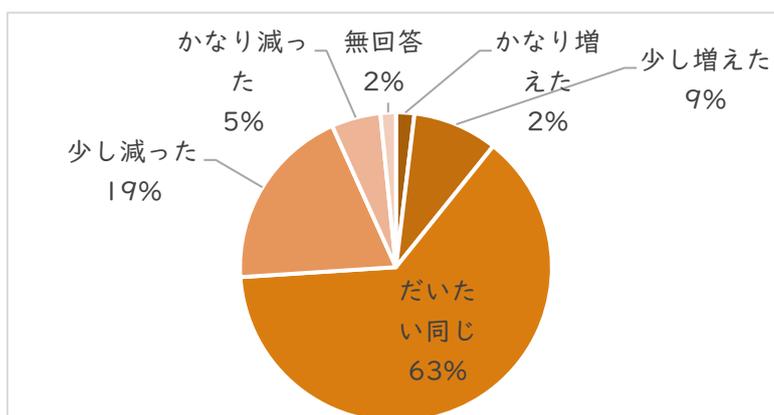
8. (6の続き)[C] お菓子・ジュース類の量](任意項目)

選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	217	8.1%
少し増えた	979	36.5%
だいたい同じ	1375	51.3%
少し減った	52	1.9%
かなり減った	13	0.5%
無回答	43	1.6%
総計	2679	100.0%



9. (6の続き)[D] 摂取する食材(栄養素)の種類](任意項目)

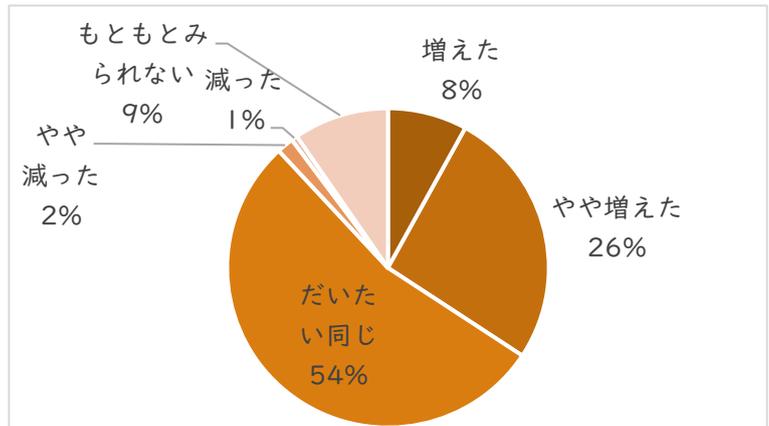
選択肢	回答数	回答割合
かなり増えた	52	1.9%
少し増えた	237	8.8%
だいたい同じ	1694	63.2%
少し減った	518	19.3%
かなり減った	136	5.1%
無回答	42	1.6%
総計	2679	100.0%



10. 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、現在のお子さんの行動や感情はどう変化しましたか。以下の行動・様子について、変化の有無を教えてください。

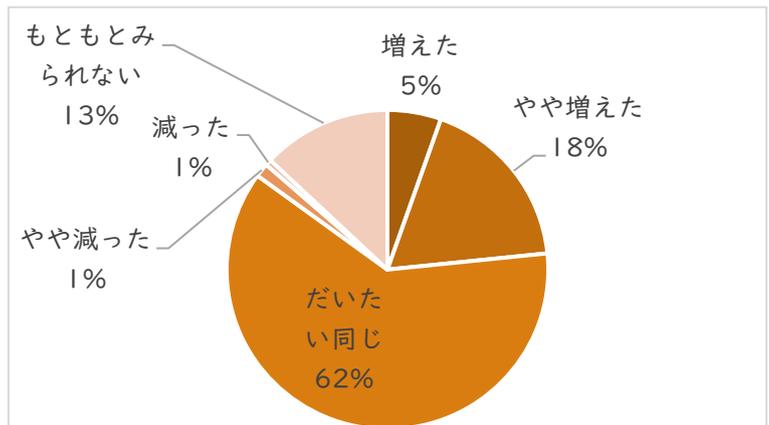
[A] わけもなくいらいらしたり、不機嫌だったりする子どもの様子]

選択肢	回答数	回答割合
増えた	213	8.0%
やや増えた	704	26.3%
だいたい同じ	1444	53.9%
やや減った	45	1.7%
減った	17	0.6%
もともとみられない	256	9.6%
総計	2679	100.0%



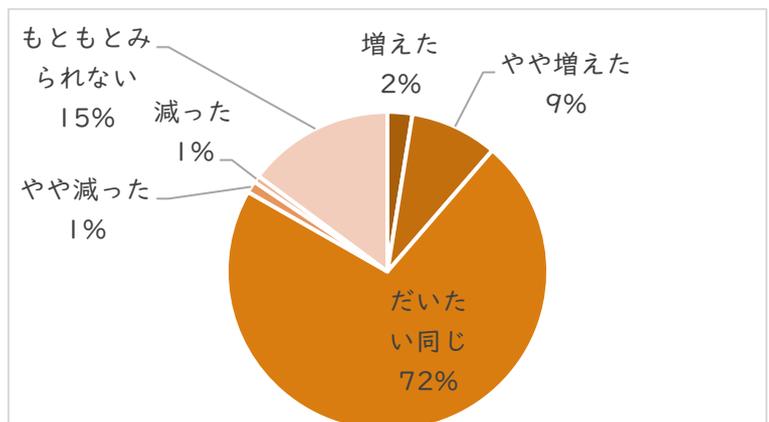
11. (10の続き) [B] 突発的なことが起きたり、自分の思い通りにいかなかったりすると、パニックを起こす子どもの様子]

選択肢	回答数	回答割合
増えた	144	5.4%
やや増えた	481	18.0%
だいたい同じ	1654	61.7%
やや減った	37	1.4%
減った	15	0.6%
もともとみられない	348	13.0%
総計	2679	100.0%



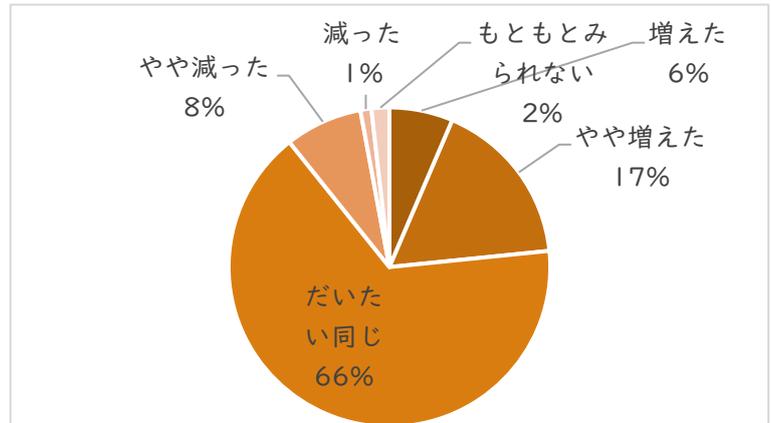
12. (10の続き) [C] 恐怖や不安の表れ方で心配な子どもの様子 (例.恐怖や不安が外に表れない、急に恐怖や不安が表れる)]

選択肢	回答数	回答割合
増えた	67	2.5%
やや増えた	236	8.8%
だいたい同じ	1930	72.0%
やや減った	32	1.2%
減った	18	0.7%
もともとみられない	396	14.8%
総計	2679	100.0%



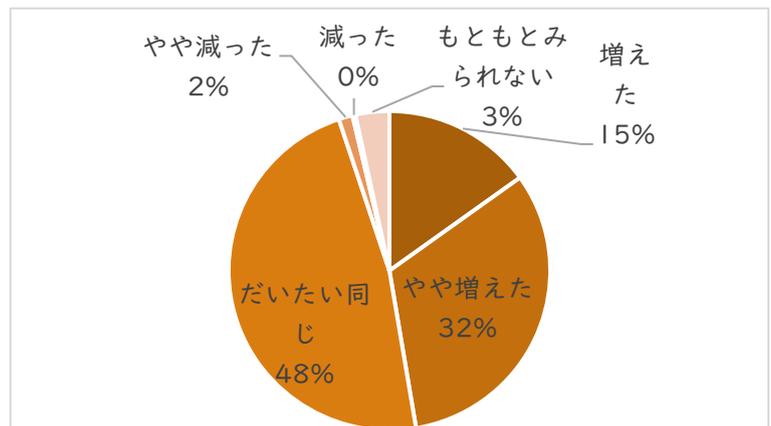
13. (10の続き) [D) 子どもの笑顔や笑い声、または活発に楽しそうに遊ぶ様子]

選択肢	回答数	回答割合
増えた	171	6.4%
やや増えた	455	17.0%
だいたい同じ	1767	66.0%
やや減った	208	7.8%
減った	30	1.1%
もともとみられない	48	1.8%
総計	2679	100.0%



14. (10の続き) [E) いつもよりベタベタと大人にくっついてきて離れないなど、大人に甘える様子]

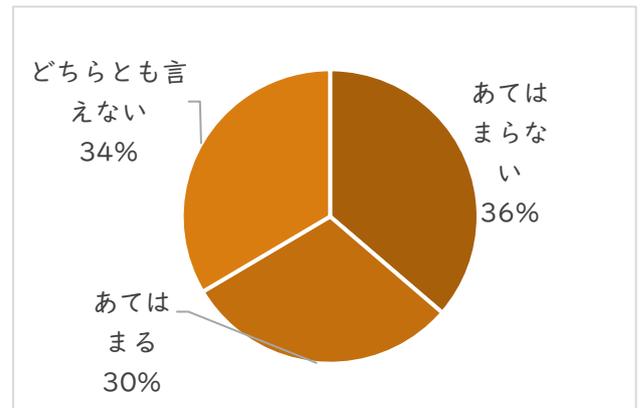
選択肢	回答数	回答割合
増えた	405	15.1%
やや増えた	864	32.3%
だいたい同じ	1274	47.6%
やや減った	37	1.4%
減った	8	0.3%
もともとみられない	91	3.4%
総計	2679	100.0%



15. 今後、幼稚園や保育所、認定こども園が再開した場合、あなたの「最年少のお子さん」はどのような反応を示すと思いますか。A) 登園・登校しぶりを示す（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
あてはまらない	766	28.6%
あてはまる	636	23.7%
どちらとも言えない	707	26.4%
無回答／園に在籍していない	570	21.3%
総計	2679	100.0%

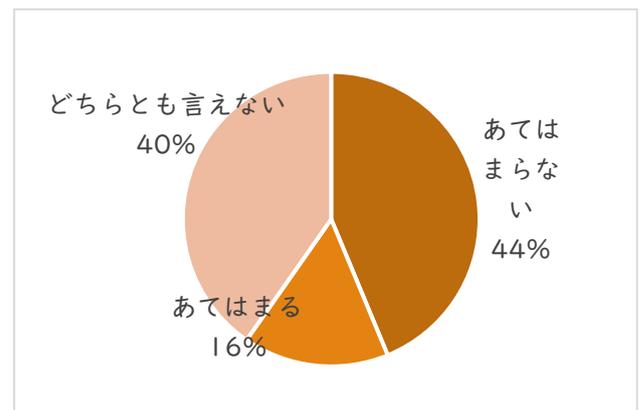
※図は無回答／園に在籍していない子どもを除く割合



16. 今後、幼稚園や保育所、認定こども園が再開した場合、あなたの「最年少のお子さん」はどのような反応を示すと思いますか。B) 園の生活への適応に困難が生じる（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
あてはまらない	903	33.7%
あてはまる	328	12.2%
どちらとも言えない	832	31.1%
無回答／園に在籍していない	616	23.0%
総計	2679	100.0%

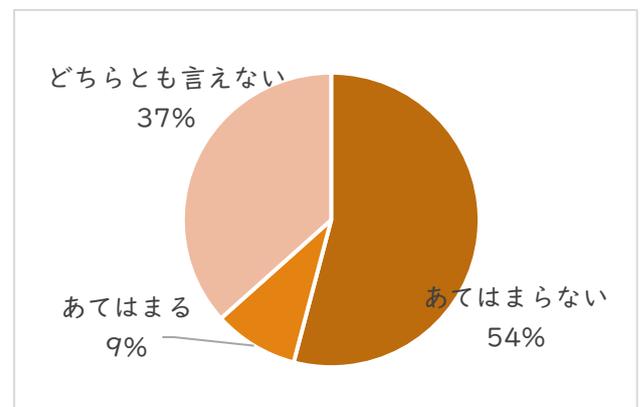
※図は無回答／園に在籍していない子どもを除く割合



17. 今後、幼稚園や保育所、認定こども園が再開した場合、あなたの「最年少のお子さん」はどのような反応を示すと思いますか。C) すぐには登園・登校を再開できない（任意項目）

選択肢	回答数	回答割合
あてはまらない	1115	41.6%
あてはまる	191	7.1%
どちらとも言えない	756	28.2%
無回答／園に在籍していない	617	23.0%
総計	2679	100.0%

※図は無回答／園に在籍していない子どもを除く割合

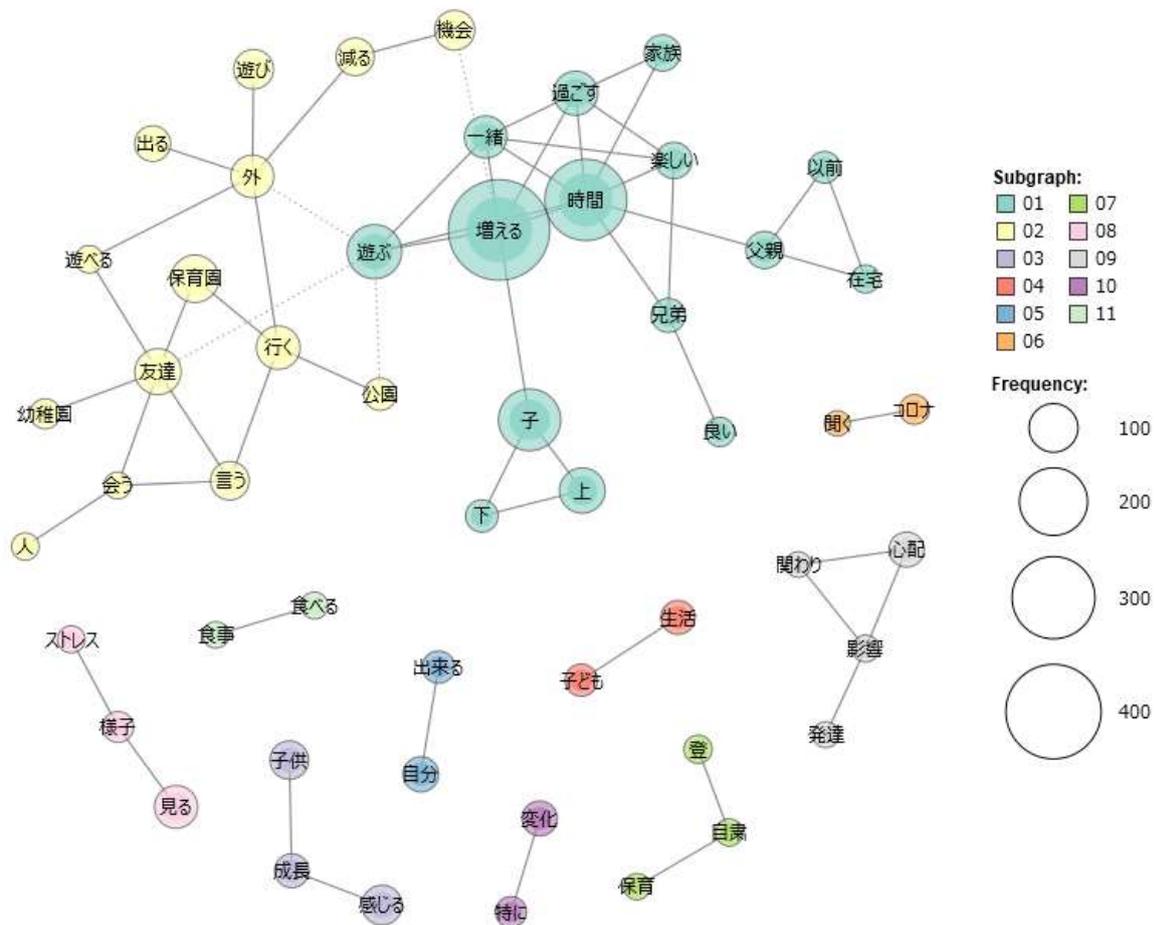


**18. 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い生活環境が変化したことにより、お子さんの成長・発達の様子に上記以外の変化はありましたか。思いつくことがあればご記入ください。(任意項目)**

自由記述欄に回答のあった 962 件(全回答者のうち 35.9%)について、全体像を把握する目的で KH Coder (樋口, 2020) を用いて頻繁に登場した語句[キーワード]それらの共起関係[同じ文にどのくらい一緒に登場していたか]を文単位で解析した。図は出現頻度の高かった上位 60 語と、それらの関係性を図示したものである(共起ネットワーク分析、サブグラフ解析(modularity)を利用)。

解析の結果から、保護者が子どもの成長・発達の変化として認識している事柄が次の 11 つのカテゴリに分かれる可能性が示唆された。

- 1) 家族そろって過ごす時間が増えたことによるポジティブな影響や変化、
- 2) 外出や外遊び、登園ができなくなることによる子どもの変化の様子(外に出たがったり、友達と会いたがったりする等)、
- 3) 家庭で長い時間過ごすことで、普段よりも子どもの成長をより間近で感じていること、
- 4) 生活リズムや普段の生活が変化したことによる子どもの変化やそれに対する懸念、
- 5) 子どもが自ら出来るようになることが増えたこと、
- 6) 新型コロナウイルスや今後の生活のことを大人に尋ねるようになったこと、
- 7) 保育園の登園自粛や登園再開時にみられた子どものポジティブ/ネガティブな姿(家族と楽しく過ごす姿や、友達と会えないことを悲しむ姿、生活の変化によるストレス等)、
- 8) 生活の変化によりストレスを感じている様子、
- 9) 他者とのかかわりが減ることが発達に与える影響に関する心配、
- 10) 特に目立った変化はないという記述、
- 11) 食事量や間食、好き嫌いの増減について

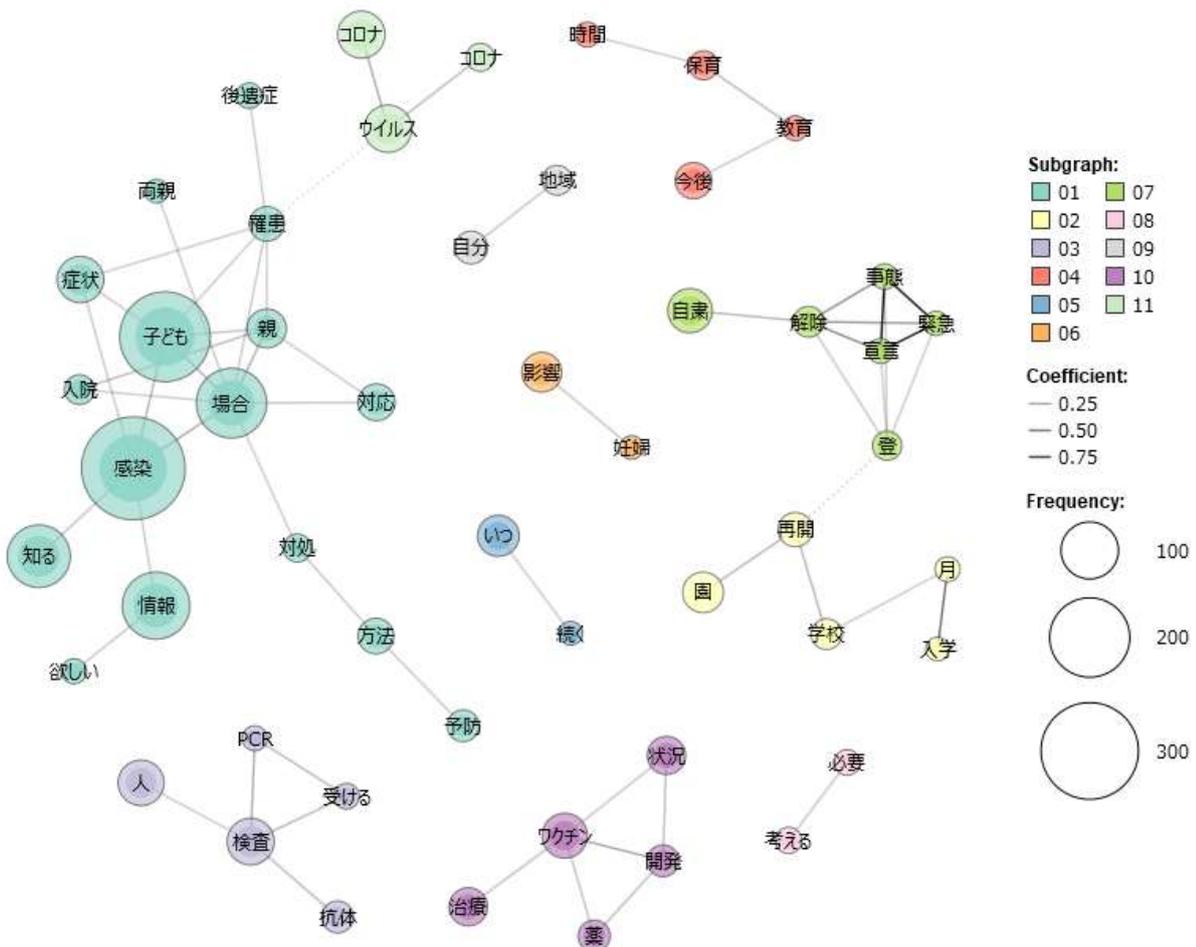


19. 現在、あるいは今後、もっと知りたい新型コロナウイルス感染症に関する情報はどのようなものですか。もしありましたら、ご自由にご記入ください。(任意項目)

自由記述欄に回答のあった754件(全回答者のうち28.1%)について、全体像を把握する目的でKH Coder(樋口, 2020)を用いて頻繁に登場した語句[キーワード]それらの共起関係[同じ文にどのくらい一緒に登場していたか]を文単位で解析した。図は出現頻度の高かった上位60語と、それらの関係性を図示したものである(共起ネットワーク分析、サブグラフ解析(modularity)を利用)。

解析の結果から、保護者が調査実施当時に求めている新型コロナウイルス感染症にまつわる情報が次の10のカテゴリに分かれる可能性が示唆された: 1) 子どもが感染した場合の症状・後遺症や、両親が感染したり入院したりした場合の対処方法について、2) 園や学校の再開時期や入学時期(9月入学)について、3) PCR検査や抗体検査を受けられるか、受けられる人(基準)はどのようなものか、4) 今後の保育・教育のあり方や保育時間が減少したことによる育ちや発達への影響について、5) いつまでこの状況が続くのかということについて、6) 妊婦への影響について、7) 緊急事態宣言や登園自粛の解除の基準や時期について、8) 回答者の居住地における感染率やリスクについて、9) ワクチンや治療薬の開発状況について、10) 新型コロナウイルスに関すること全般(症状・感染リスクや補償、普段の生活における具体的な対策等)

※Subgraph 8の「必要」「考える」が登場する文の内容は多様であったことから、分類から除外した。



## 本調査の引用方法、連絡先、追加の結果発表について

### 調査結果の引用方法

本報告書を引用される場合は、引用文献として以下のように記載してください。

東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター 2020「新型コロナウイルス感染症流行に伴う乳幼児の成育環境の変化に関する緊急調査」報告書 vol.1 (基本統計量編).

### 本調査に関するお問い合わせ先

野澤 祥子 (発達保育実践政策学センター 准教授)

e-mail: nozawa[ @ ]p.u-tokyo.ac.jp (@の前後の[ ]は外してください)

※ 現在、新型コロナに伴う在宅勤務中のため、電話での対応が出来かねます。ご了承ください。

### 今後の結果発表について

本報告書は、集計結果の概要をまとめたものです。今後、より詳細の分析を行い、報告書を作成します。Cedep ウェブサイトに随時掲載予定です。また、家庭や保育・幼児教育施設における新型コロナウイルスに関わる対応や影響については、今後も調査を行っていきたいと考えています。なお、結果の要点をまとめた資料は報告書とは別途、公開していく予定です。Cedep のウェブサイト URL <http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>

### 調査実施体制

- ◆ 全体責任者: 遠藤 利彦 (教育学研究科教授・発達保育実践政策学センター長)、浅井 幸子 (教育学研究科准教授・発達保育実践政策学センター副センター長)
- ◆ 学内協力研究者: 秋田 喜代美 (教育学研究科長・教授)
- ◆ 調査票作成・分析: 東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター、平田悠里 (東京大学大学院教育学研究科・日本学術振興会 DC2)、野村梨世 (発達保育実践政策学センター 学術支援職員)
- ◆ 調査責任者・担当者: 野澤 祥子 (発達保育実践政策学センター 准教授)
- ◆ 調査担当者: 高橋翠 (発達保育実践政策学センター 特任助教)

### 謝辞

短期間で実施した調査にもかかわらず、全 2,791 件のご回答を賜りました。ご回答くださった皆様、また、本調査の周知にご協力くださった皆様に、心より感謝申し上げます